

みのかも文化の森
年報

Vol.12
2011 年度

みのかも文化の森 年報

Vol.12

2011 年度

「みのかも文化の森」はミュージアムと教育センターの機能を合わせもつ新しいかたちの施設として2000年10月にオープンしました。次の4つの理念のもと地域の教育文化活動の拠点になることをめざしています。

①自然との共存

森のたたずまいを「体感」できる場でありたいと考えています。人が自然から学ぶことの大事さ、得られるものの大きさをあらためて考えてみたいと思います。

②学校教育との連携

ここには地域の多様な資料が収集展示され人的資源もそなえられています。素材や条件を生かし特色ある様々な体験学習や深まりのある学習をおこなっていきます。

③市民参画

自由な発想と自発的な気持ちで市民のみなさんは活動に参画します。協働しておこなう新しい取り組みや企画は館の新しい力となって次へつながっていきます。

④地域づくり

いわゆる「博物館」や「教育・文化」といった限られた枠にとらわれず、生活の一部として利用され、様々な人々の交流の場となることをめざしています。

目 次

ミュージアム カレンダー	3
展覧会事業	
企画展	
ある日の情景、緑と子どもたち 名古屋画廊コレクションから	4
おどろき はっけん みのかもの自然展	7
景観の彫刻 ー庭ー 笹谷晃生展	12
美濃加茂市・早稲田大学文化交流協定締結事業 没後50年 津田左右吉展	13
中山尚子展 2002ー2011	15
自然線人工線 眞板雅文展	18
収蔵品展	
蚕とまゆ展	19
暮ラシカル道具展	19
その他の展示活動	
文化の森ギャラリー2011	19
第56回美濃加茂市美術展	19
各種講座・ミュージアムイベント	
催し物・コンサート等	20
夏休み子ども講座	20
定期講座・行事	21
アートな1日講座	21
ふらっとみゅーじあむ	21
ていねいな暮らし講座	22
四季を食べる講座	22
フォレストくらぶ	23
博学連携フォーラム	23
学校活用	
学校活用状況	24
活動日及び利用者数	24
学年別活動教科数	24
開館以来の利用者数	24
全学習内容	25
収集・保存・整理・調査・その他	
資料収集、整理、活用	29
資料保存	30
博物館実習	30
刊行物	30
報道関係に掲載・紹介された状況	30
施設の利用状況	31
組織・構成・その他	32
森のアンケート集計	33
施設概要・利用案内	35
みのかも文化の森の沿革	37

Schedule

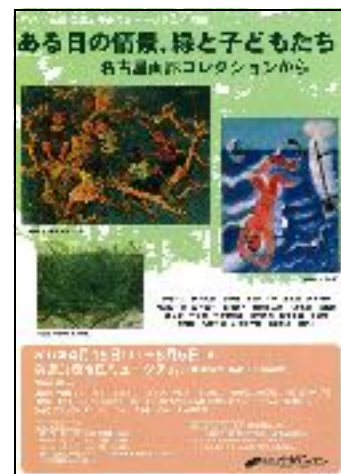
2011.4 - 2012.3

●祝日 □休館日 ▲四季を食べる講座 ▲アートな1日講座 ▲ていねいな暮らし講座 ▲まゆの家年中行事
 ▲のんびり自然観察会 ▲みのかもの自然 なう! ▲森のコンサート ▲夏休み子ども講座 ▲ふらっとみゅーじあむ ▲その他
 緑 収蔵品展 蚕とまゆ展 (5/21 ~ 8/28) 黒 収蔵品展 暮らしカルド具展 (9/10 ~ 3/20)

	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon
4																																					
5																																					
6																																					
7																																					
8																																					
9																																					

	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon
10																																					
11																																					
12																																					
1																																					
2																																					
3																																					

ある日の情景、緑と子どもたち 名古屋画廊コレクションから



会 期	2011 年 4 月 16 日（土）～6 月 5 日（日）〈42 日間〉
会 場	企画展示室、美術工芸展示室
展示作品	65 点
観 覧 料	200 円(100 円)、高校生以下無料
入場者数	1,907 人
協 力	名古屋画廊

内 容

創業以来、東海地域の美術家たちの作品を紹介する場として、郷土の美術研究にも大きな役割を果たしてきた名古屋画廊コレクションから、岐阜県そして愛知県にゆかりの深い作家 23 人の画家が手がけた絵画を展覧しました。

この地域の画家たちと深い親交を結び、名古屋を中心とした美術文化の発展に関わり続けてきた名古屋画廊のコレクションには、大規模な展覧会に出品されるような大作だけではなく、小さくとも作家の「絵心」を感じられるような作品が多く存在しています。子どもや家族といった親しい人々を写したもの、ふと目にした心地よい自然の景色を鮮やかに描き出したもの、いつも見慣れた場所や暮らしの一幕を丁寧に抽出した絵画は、じっくりと眺める自由と喜びを私たちに与えてくれるものです。

大正時代から現代に至るまで、65 点の絵画を展示しました。

関連行事

■ミュージアムトーク

4 月 17 日（日）	14:00～15:00	参加者：30 名	講師：笠井誠一氏（画家）
4 月 24 日（日）	14:00～15:00	参加者：15 名	講師：久野和洋氏（画家）
5 月 21 日（土）	14:00～15:00	参加者：15 名	講師：赤塚一三氏（画家）

■ミュージアムフォーラム「絵に始まる話」

5 月 15 日（日）	14:00～15:30	研修室	聴講無料	参加者：13 名
講師：中山真一氏（名古屋画廊社長）				

ある日の情景、緑と子どもたち 名古屋画廊コレクションから 作品リスト

凡例

・リストの作成は名古屋画廊によるものです。

・作品サイズは縦×横、単位はcmです。

no.	作家名	作品名	サイズ	技法・材質	制作年
1	大沢 鉦一郎	寝顔	16.0× 22.0	油彩・ボード	1918年
2	大沢 鉦一郎	小さい椅子	80.3× 60.6	油彩・キャンバス	1919年
3	大沢 鉦一郎	童女	38.5× 38.5	油彩・キャンバス	1920年
4	大沢 鉦一郎	その子像	53.0× 40.9	油彩・キャンバス	1921年頃
5	大沢 鉦一郎	少女像	33.4× 24.3	油彩・キャンバス	1922年頃
6	宮脇 晴	庭のひなげし	15.8× 22.7	油彩・板	1917年
7	宮脇 晴	自画像 十七歳	30.5× 19.8	油彩・板	1919年
8	宮脇 晴	常滑海岸	23.7× 33.1	油彩・ボード	1923年8月
9	宮脇 晴	母が結核と判って悲しかった日	22.5× 33.0	油彩・板	1931年
10	山田 睦三郎	少女像	33.0× 24.3	コンテ、水彩・紙	1922年
11	山田 睦三郎	枯木と子供たち	80.3× 60.6	油彩・キャンバス	1960年
12	横井 礼以	もみぢ谷	60.0× 93.0	油彩・キャンバス	1920年
13	横井 礼以	庭	62.0× 64.0	油彩・キャンバス	1925年
14	横井 礼以	草花	66.4× 71.5	油彩・キャンバス	1926年
15	横井 礼以	松	60.0× 94.0	油彩・キャンバス	1928年
16	横井 礼以	花と赤とんぼ	22.0× 27.3	油彩・キャンバス	1937年頃
17	横井 礼以	秋草と赤蜻蛉	50.5× 60.6	油彩・キャンバス	1938年頃
18	横井 礼以	海の見へる五月風景(河和)	52.9× 33.3	油彩・キャンバス	1947年頃
19	横井 礼以	盛夏	45.5× 33.4	油彩・キャンバス	1953年頃
20	横井 礼以	鐘釣	72.5× 90.6	油彩・キャンバス	1955年
21	横井 礼以	亀の子童子	116.2× 80.6	油彩・キャンバス	1956年
22	横井 礼以	黒部の山肌	45.0× 52.7	油彩・キャンバス	1956年頃
23	伊藤 廉	船大工	60.6× 72.7	油彩・キャンバス	1928年
24	佐分 眞	高原風景	37.9× 45.5	油彩・キャンバス	1927年頃
25	鬼頭 鍋三郎	風景	90.0× 116.7	油彩・キャンバス	1929年頃
26	中野 安次郎	運動場	60.6× 72.7	油彩・キャンバス	1927年
27	中野 安次郎	食後	112.1× 145.5	油彩・キャンバス	1948年
28	中野 安次郎	戯れ	90.9× 116.7	油彩・キャンバス	1956年
29	松下 春雄	下落合文化村	45.5× 61.0	水彩・紙	1927年
30	松下 春雄	木陰にて	49.0× 64.0	水彩・紙	1927年頃
31	松下 春雄	赤い屋根の見える風景Ⅱ	38.0× 45.5	油彩・キャンバス	1926年
32	松下 春雄	椅子に立つ彩子	11.8× 17.9	油彩・キャンバス	1930年
33	松下 春雄	母子像(椅子による)	62.5× 47.5	木炭・紙	1932年
34	松下 春雄	子供の顔	38.1× 27.3	水彩・紙	1933年
35	大澤 海蔵	漁村	72.7× 90.0	油彩・キャンバス	1933年
36	遠山 清	〔幼児像〕(甥の平岩保夫)	23.5× 32.5	油彩・板	1927年
37	遠山 清	〔母子〕	65.2× 53.0	油彩・キャンバス	1933年頃
38	遠山 清	〔赤ん坊〕(長男裕)	16.0× 22.5	油彩・キャンバス	1933年
39	森 芳雄	母娘	100.0× 80.3	油彩・キャンバス	1951年

no.	作家名	作品名	サイズ	技法・材質	制作年
40	森 芳雄	早春	40.9 × 31.8	油彩・キャンバス	1954年
41	森 芳雄	家族	60.6 × 72.7	油彩・キャンバス	1956年
42	森 芳雄	雑草のある風景	45.5 × 53.0	油彩・キャンバス	1958年
43	森 芳雄	松	50.0 × 72.7	油彩・キャンバス	1978年
44	森 芳雄	母子	80.3 × 65.2	油彩・キャンバス	1982/84年
45	森 芳雄	夏	145.5 × 112.0	油彩・キャンバス	1991年
46	脇田 和	子どもの顔	20.2 × 20.3	油彩・紙	1950年頃
47	糸園 和三郎	面	27.3 × 22.0	油彩・ガラス(ガラス絵)	1980年代
48	糸園 和三郎	幼児像	22.5 × 37.0	油彩・キャンバス	1980年代前半
49	中谷 泰	花	41.0 × 53.0	油彩・キャンバス	1990年
50	北川 民次	セブンティーン	80.2 × 65.4	ピロキシリン・ボード(メゾナイト)	1961年
51	北川 民次	アトリエの中の母子	162.3 × 130.3	油彩・キャンバス	1968年
52	笠井 誠一	アンセリウムのある室内	112.1 × 145.5	油彩・キャンバス	2001年
53	笠井 誠一	夏みかん	19.0 × 24.0	油彩・キャンバス	2002年
54	久野 和洋	林檎とコップなど	60.0 × 91.0	油彩・キャンバス	1984年
55	久野 和洋	古代の地	60.6 × 90.9	油彩・キャンバス	1990年
56	橋本 博英	朝の眺望	112.1 × 162.1	油彩・キャンバス	1987年
57	橋本 博英	雨上がりの花畑	80.3 × 116.7	油彩・キャンバス	1983年
58	八島 正明	旗のある風景(8月)	130.3 × 162.1	油彩・キャンバス	1998年
59	八島 正明	地の記憶(雪)	130.3 × 162.1	油彩・キャンバス	2005年
60	赤塚 一三	子供のいる庭	162.1 × 130.3	油彩・キャンバス	1993年
61	赤塚 一三	丘陵の樹	112.1 × 162.1	油彩・キャンバス	2003-05年
62	井上 悟	対話(1)	162.1 × 130.3	油彩・キャンバス	1963年
63	井上 悟	絵の中のアトリエ	130.3 × 162.1	油彩・キャンバス	1970年
64	井上 悟	大きな顔たち	130.3 × 162.1	油彩・キャンバス	1973年
65	伊藤 高義	麦と子どもたち	45.0 × 105.0	油彩・キャンバス	1965年

おどろき はっけん みのかもの自然展

会 期 2011 年 7 月 16 日(土)～9 月 4 日(日)〈42 日間〉
会 場 企画展示室・美術工芸展示室
展示資料 615 点
観 覧 料 一般 200 円(100 円)、高校生以下無料
() は 20 名以上の団体料金。ボランティアは 100 円。
入場者数 1,275 名



内 容

みのかも、とみかの子どもたちが「なぜだろう」と感じている、素朴な自然の不思議や疑問をもとに、展示コーナーを設けて行いました。また 2010 年度の「のんびり自然観察会」、2011 年度の 4 月から開催した「みのかもの自然 なう!」「のんびり自然観察会 2011」などで文化の森の周囲の自然を調べた結果も紹介しました。

この展覧会を契機に、じっくり時間をかけて考えること、観察すること、そして展示室の中だけでなく、野外へも出かけていき、もっと多くの不思議に出会うきっかけとなることを期待しました。

展示協力 美濃加茂自然史研究会

関連行事

開会前後の企画

- 「みのかもの自然 なう!」講座(それぞれ 3 回)
 - 1. 森コース 1「タンポポ調査」4 月 23 日、5 月 14 日、6 月 11 日
 - 2. 森コース 2「ツブラジイ調査」5 月 7 日、6 月 4 日、7 月 2 日
 - 3. 水コース「ため池調査」5 月 8 日、5 月 29 日、6 月 12 日
- フォレストくらぶ(夏休み期間中を入れて 3 回開催)
 - ・みのかもの自然①『写真でキャッチ』6 月 18 日
 - ・みのかもの自然②『展示でアソボ』7 月 16 日
 - ・みのかもの自然③『ため池にくる鳥』12 月 18 日
- のんびり自然観察会 2011
(会期前から会期後にかけて 1 年間通じて)
 - ・「森の道草 1 晩春」5 月 21 日
 - ・「森の道草 2 初夏」6 月 18 日
 - ・「中部台の池を見に行こう」10 月 23 日
 - ・「みのかもの大地」11 月 20 日
 - ・「ため池にくる鳥」12 月 18 日
 - ・「特別の会 砂鉄」2 月 12 日

会期中関連行事

- (1) ミュージアムフォーラム「身近な植物に発見! 巧みな知恵と外交術」
7 月 23 日(土) 14:00～15:30 緑のホール
講 師: 多田多恵子(立教大学・国際基督教大学 非常勤講師)
参 加 者: 50 名

(2) 夏休み子ども講座「夜の森にいる生き物」

7月24日(日) 19:00~20:30

文化の森の中、集合エントランスホール

内 容：文化の森にいる生き物のうち、夜にしかみられない生き物を観察しました。

参 加 者：15名 参 加 料：無料

(3) 夏休み子ども講座「どんぐりの夏休み」

8月21日(日) 10:00~12:00

文化の森の中、集合エントランスホール

当日は雨天のため、外での観察が不可能と判断。中止としました。

(4) 企画展関連 ふらっとみゅーじあむ

①パラパラマンガ

8月3日(水) 14:00~16:00

エントランスホール

参 加 料：100円 参 加 者：75名

②ペーパーグライダー

8月10日(水) 14:00~16:00

エントランスホール

参 加 料：100円 参 加 者：107名

③カタカタむし

8月17日(水) 14:00~16:00

エントランスホール

参 加 料：100円 参 加 者：69名

(5) ひまわりのタネ、いくつある？

中止

生活体験館(まゆの家) 参 加 料：無料

(6) 木の太さ 調べ隊！

8月13日(土) 10:30~12:00

文化の森・エントランスホール

講 師：自然史研究会 安藤志郎 参 加 者：2名

(7) ひつつきむし ストラップづくり

8月28日(日) …制作 9月4日(日) …取り出し ※2日間の講座

各日とも2回開催。1回目 10:30~、2回目 13:30~

文化の森・エントランスホール

講 師：自然史研究会 安藤志郎 参 加 者：午後の部で1名

(8) チョウの羽のひみつ りんぷんカードをつくろう

8月20日(土) 14:00~15:30

エントランスホール

講 師：自然史研究会 坂巻豊 参 加 者：10名

展示作品リスト

		作 者	保存状況	点数	所蔵(記載のないもの以外は、市民ミュージアム蔵)
展示室1	トマトのタネ		簡易標本箱	1	
草のなぜ	ドングリ アベマキ		簡易標本箱	1	
	アレチヌスビトハギ		簡易標本箱	1	
	イチゴのタネ		簡易標本箱	1	
	オオオナモミのタネ		簡易標本箱	1	
	キュウリのタネ		簡易標本箱	1	
	リンゴのタネ		簡易標本箱	1	
	イチジクのタネ		簡易標本箱	1	
	オオオナモミのタネ(断面)		簡易標本箱	1	
	芽を出したオオオナモミとそのイガ		簡易標本箱	1	
	双葉のオオオナモミ	標本		1	
	少し大きくなったオオオナモミ	標本		1	
	大賀ハスの香水サンプル			1	
	シダの仲間	標本		1	
	ハチの仲間	簡易標本箱		1	
	タンポポの根	標本		3	
	みのかもの自然なう タンポポコース 調査報告	プリント		2	
	みのかもの自然なうでタンポポのタネを数えた作品	クミネット加工		6	個人蔵
	みのかもの自然なうでタンポポのタネを数えた作品	簡易標本箱		2	
	三和小学校2年生タンポポのタネを数えた作品	クミネット加工		3	個人蔵
	山之上小学校2年生タンポポのタネを数えた作品	クミネット加工		7	個人蔵
	みんなで作るタンポポの花			1	
	タネ もここの仲間	標本箱		1	
	オオアレチノギク				
	オオジノバリ				
	キジョラン				
	ススキ				
	セイタカアワダチソウ				
	タンポポ				
	メリケンカルカヤ				
	タネ ひらひらの仲間	標本箱		1	
	イタドリ				
	ウリハダカエデ				
	オニドコロ				
	ヒノキ				
	マツ				
	スマレとアリ	標本箱		1	
	スマレ	レプリカ		1	
	アメリカフウロウ	標本箱		1	
	カラスノエンドウ	標本箱		1	
	スマレとアリ	標本箱		1	
	ムクドリ			1	岐阜県博物館
	センダンのタネ			8	
	タスキ	本はく製		1	
	オオオナモミの実			6	
	タンポポ(プラスチック封入標本)			1	サイエンスワールド
	紙飛行機			1	
	アルソミトラ	簡易標本箱		1	個人蔵
	ニワウルシのタネ	標本		50	
	SEED PROJECT from MINOKAMO エノコログサ	太田 三郎		1	
	SEED PROJECT from MINOKAMO ヒナタイノコズチ	太田 三郎		1	
	SEED PROJECT from MINOKAMO アメリカセンダングサ	太田 三郎		1	
	SEED PROJECT from MINOKAMO メリケンカルカヤ	太田 三郎		1	
	SEED PROJECT from MINOKAMO ミズヒキ	太田 三郎		1	
	SEED PROJECT from MINOKAMO ススキ	太田 三郎		1	
	SEED PROJECT from MINOKAMO オオハコ	太田 三郎		1	
	SEED PROJECT from MINOKAMO チカラシバ	太田 三郎		1	
	SEED PROJECT from MINOKAMO ヨウシュヤマゴボウ	太田 三郎		1	
	SEED PROJECT from MINOKAMO アカミタンポポ	太田 三郎		1	
	太田 三郎さんの作品になっているタネのわかしおたちが目にしる説明本			1	
	エノコログサ				
	ヒナタイノコズチ				
	アメリカセンダングサ				
	メリケンカルカヤ				

		作 者	保存状況	点数	所蔵(記載のないもの以外は、市民ミュージアム蔵)
	ミズヒキ				
	ススキ				
	オオハコ				
	チカラシバ				
	アカミタンポポ				
	夏休みの研究「タンポポはふしぎがいっぱい」	古田ゆい		25	個人蔵
虫のなぜ	チョウ、ノコギリクワガタ、スズメバチ		簡易標本箱	3	
	ムカデ		簡易標本箱	1	
	ヤスデの仲間		簡易標本箱	2	
	ダンゴムシ		簡易標本箱	4	
	ムカデ	ゾウナック目人様		1	
	へぼご飯の思い出	パネル			
	へぼご飯	写真パネル		1	
	へぼ	瓶詰め実物		1	
	イナゴの佃煮	瓶詰め実物		1	
	ムツゴの佃煮	瓶詰め実物		1	
	地蜂せんべい	実物		2	
	過去の調査結果(ナイトサファリでの確認種)	パネル		1	
	7月24日 夜の森にいる生き物 調査結果	プリント		1	
木の不思議	アベマキの標本 タネから芽が出て…			1	
	文化の森の周辺の変化 昭和25年頃	写真パネル		1	
	文化の森の周辺の変化 平成12年頃	写真パネル		1	
	文化の森の周辺の変化 平成 年頃	写真パネル		1	
	木を切ることはいけないこと 考え方巻物	巻物		2	
	川合のムクノキ	写真パネル		1	
	山ノ上のサクラ	写真パネル		1	
	正眼寺のシダレ桜	写真パネル		1	
	白山神社の大杉	写真パネル		1	
	諏訪神社の大杉	写真パネル		1	
	森山のオオクワ	写真パネル		1	
	みのかもの自然なう ツブラジイコース調査結果	プリント		1	
	みのかもの自然なうで採集した今年ののびんダリがついているアベマキの根				
	CONVERTEER BAARHEID VAN PLAATS EN KWANTITEIT-N° 3-07	篠原猛史		1	
川の生き物	清水の写真1 深田の清水		写真パネル	1	
	清水の写真2 港町の清水		写真パネル	1	
	清水のレタリング1				
	清水のレタリング2				
	美濃加茂を流れる3つの川の源流	パネル			
	ホテルの保護活動について	パネル		1	
	ゲンジボタル	標本箱		1	
	ネコギギの研究について	パネル		1	
	ネコギギ	はく製標本		1	
	オオサンショウウオ	標本		1	
	オオサンショウウオ	骨格標本		1	
	甘屋川のイロハモミジ	内山りゆう		1	
	ネコギギ	内山りゆう		1	
文化の森の樹の産	太郎洞池絵図			1	
	カツギボウ			1	
	モッコ			1	
	センツキ				
	みのかもの自然なう ため池コース調査結果	プリント			
	ヌートリア			1	
	オオクチバス			1	
	ブルーギル			1	
	ブルーギル	液浸標本		1	
	モツゴ	液浸標本		1	
	ドブガイ			4	
	マシジミ			2	
	アメリカザリガニ	液浸標本		1	
	カワバタモロコ	液浸標本		1	
	モツゴ	液浸標本		1	
	トンボのヤゴ	液浸標本		1	
	トウヨシノボリ	液浸標本		1	
	メダカ	液浸標本		1	

		作 者	保存状況	点数	所蔵(記載のないもの以外は、市民ミュージアム蔵)
文庫内蔵の鳥の骨	ナマズ		液浸標本	1	美濃加茂自然史研究会
	ギンブナ		液浸標本	1	美濃加茂自然史研究会
	タイリクバラタナゴ		液浸標本	1	美濃加茂自然史研究会
	モツゴ		液浸標本	1	美濃加茂自然史研究会
	ブルーギル		液浸標本	1	美濃加茂自然史研究会
	ウシガエル			1	岐阜県博物館
	コイ			1	岐阜県博物館
	ギンブナ			1	岐阜県博物館
	アライグマ			1	岐阜県博物館
	トンボのヤゴ		液浸標本	1	美濃加茂自然史研究会
	ドブガイ		液浸標本	1	美濃加茂自然史研究会
	ミズカマキリ		液浸標本	1	美濃加茂自然史研究会
	ヒメタニシ		液浸標本	1	美濃加茂自然史研究会
	スジエビ		液浸標本	1	美濃加茂自然史研究会
	ブルーギル		液浸標本	1	美濃加茂自然史研究会
	トウヨシノボリ		液浸標本	1	美濃加茂自然史研究会
	ギンブナ		液浸標本	1	美濃加茂自然史研究会
	コイ		液浸標本	1	美濃加茂自然史研究会
	トウヨシノボリ		液浸標本	1	美濃加茂自然史研究会
	トンボのヤゴ		液浸標本	1	美濃加茂自然史研究会
	オオタニシ		液浸標本	1	美濃加茂自然史研究会
	サワガニ		液浸標本	1	美濃加茂自然史研究会
	スジエビ		液浸標本	1	美濃加茂自然史研究会
	ギンブナ		液浸標本	1	美濃加茂自然史研究会
	ウキゴリ		液浸標本	1	美濃加茂自然史研究会
	ウシガエルの幼生		液浸標本	1	美濃加茂自然史研究会
	トンボのヤゴ		液浸標本	1	美濃加茂自然史研究会
	トウヨシノボリ		液浸標本	1	美濃加茂自然史研究会
	アメリカザリガニ		液浸標本	1	美濃加茂自然史研究会
	スジエビ		液浸標本	1	美濃加茂自然史研究会
	ドジョウ		液浸標本	1	美濃加茂自然史研究会
	オオクチバス		液浸標本	1	美濃加茂自然史研究会
	ブルーギル		液浸標本	1	美濃加茂自然史研究会
池田にそびえる動物	ミサゴ		実物大写真パネル	1	
	ハヤブサ		実物大写真パネル	1	
	イヌノフグリ		写真パネル	1	
	イヌハギ		写真パネル	1	
	イヌセンブリ		写真パネル	1	
	キイトラッキョ		写真パネル	1	
	キンラン		写真パネル	1	
	ミズオオバコ		写真パネル	1	
	ミズニラ		写真パネル	1	
	ミゾコウジュ		写真パネル	1	
	ツメレンゲ		写真パネル	1	
	アカザ		写真パネル	1	
	アジメドジョウ		写真パネル	1	
	イチモンジタナゴ		写真パネル	1	
	カジカ		写真パネル	1	
	シロヒレタビラ		写真パネル	1	
	スナヤツメ		写真パネル	1	
	ホトケドジョウ		写真パネル	1	
	ヤリタナゴ		写真パネル	1	
	ウラナミジャノメ		写真パネル	1	
	オオムラサキ		写真パネル	1	
	ギフチョウ		写真パネル	1	
	ホシチャバネセセリ		写真パネル	1	
手描と生き物	スズメ		本はく製	1	
	メジロ		本はく製	1	
	モンシロチョウ(春型 オスメス)		簡易標本箱	2	
	スミレ		レプリカ	1	
	テントウムシ		簡易標本箱	4	
	キジ		本はく製	1	
	ハクセキレイ		本はく製	1	
	カワセミ		本はく製	1	

		作 者	保存状況	点数	所蔵(記載のないもの以外は、市民ミュージアム蔵)
	キジノト		本はく製	1	
	モンシロチョウ(夏型1 オスメス)		簡易標本箱	2	
	モンシロチョウ(夏型2 オスメス)		簡易標本箱	2	
	シロハラ		本はく製	1	
	シメ オス		本はく製	1	
	シメ メス		本はく製	1	
	エナガ		本はく製	1	
	アカネズミ		本はく製	1	
	オオタカ		本はく製	1	
	ハシボソガラス		本はく製	1	
	ハシブトガラス		本はく製	1	
	キチョウ		簡易標本箱	1	
トリのひみつ	アオバズク		本はく製	1	
	アオバズク		骨格標本	1	
	ツバメとヒガラの羽		標本箱	1	
	トリの羽 2種類		標本	2	
	サルの骨(断面)			1	岐阜県博物館
	トリの骨(断面)			1	岐阜県博物館
	サルの骨			1	岐阜県博物館
	トリの骨			1	岐阜県博物館
石と土	SOIL LIBRARY [GIFU]	栗田宏一		1	
森の道草 (植物・動物の種名のみ、複数登場もあり)				200	
	アオツヅラフジ		写真L用プリント		個人
	アカメガシワ		写真L用プリント		個人
	アップルミント		写真L用プリント		個人
	アメリカフウロ		写真L用プリント		個人
	イチジク		写真L用プリント		個人
	ウリハカエデ		写真L用プリント		個人
	ウルシ		写真L用プリント		個人
	オオイヌノフグリ		写真L用プリント		個人
	オカタツナミソウ		写真L用プリント		個人
	オダマキ		写真L用プリント		個人
	オチャノキ		写真L用プリント		個人
	オッタチカタバミ		写真L用プリント		個人
	オッタチカタバミ		写真L用プリント		個人
	カキ		写真L用プリント		個人
	ガクアジサイ		写真L用プリント		個人
	カナヘビ		写真L用プリント		個人
	カマキリ		写真L用プリント		個人
	キツタ		写真L用プリント		個人
	キツネノボタン		写真L用プリント		個人
	クマイチゴ		写真L用プリント		個人
	クマイチゴ		写真L用プリント		個人
	クルマバサ		写真L用プリント		個人
	コシアブラ		写真L用プリント		個人
	コバンソウ		写真L用プリント		個人
	コミスジ		写真L用プリント		個人
	コメツブツメクサ		写真L用プリント		個人
	コモチマンネングサ		写真L用プリント		個人
	サカキ		写真L用プリント		個人
	ササユリ		写真L用プリント		個人
	ササユリ		写真L用プリント		個人
	サルトリイバラ		写真L用プリント		個人
	ジシバリ		写真L用プリント		個人
	シロツメグサ		写真L用プリント		個人
	シロバナタンポポ		写真L用プリント		個人
	スギ		写真L用プリント		個人
	ゾウムシの仲間		写真L用プリント		個人
	タチイヌノフグリ		写真L用プリント		個人
	タネツケバナ		写真L用プリント		個人
	タラノギ		写真L用プリント		個人
	タンポポ		写真L用プリント		個人
	チチコグサ		写真L用プリント		個人
	チドメグサ		写真L用プリント		個人

		作 者	保存状況	点数	所蔵(記載のないもの以外は、市民ミュージアム蔵)			作 者	保存状況	点数	所蔵(記載のないもの以外は、市民ミュージアム蔵)
森の道草	ツタウルシ		写真L板プリント		個人		魚類いろいろ2		標本箱	1	
	ツブラジイ		写真L板プリント		個人		クワガタいろいろ		標本箱	1	
	ツボミオオバコとオオバコ		写真L板プリント		個人		カブトムシ		標本箱	1	
	ツワブキ		写真L板プリント		個人		カブトムシの体のつくり		標本箱	1	
	ドクダミ		写真L板プリント		個人		愛知県音羽町ほか		標本箱	1	
	トチノキ		写真L板プリント		個人		滋賀県竜王町ほか		標本箱	1	
	ニガナ		写真L板プリント		個人		岐阜県白鳥町ほか		標本箱	1	
	ニワゼキショウ		写真L板プリント		個人		新聞紙の間にはさむパネル	写真パネル	1		
	ハギ		写真L板プリント		個人		おしぼの作り方パネル1	写真パネル	1		
	ハハコグサ		写真L板プリント		個人		おしぼの作り方パネル2		1		
	ハルジオン		写真L板プリント		個人		アラカシ標本	標本	1		
	ハルジオン		写真L板プリント		個人		ツブラジイ標本	標本	1		
	ハルジオン		写真L板プリント		個人		アベマキ標本	標本	1		
	ヒサカキ		写真L板プリント		個人		カブトムシの標本づくり	標本	1		
	ヒメジヨシ		写真L板プリント		個人		スマレの標本が入った標本箱	標本箱	1		
	ヘビイチゴ		写真L板プリント		個人		植物標本保存コンテナ		5		
	ヘビイチゴ		写真L板プリント		個人		地学分野 葉の化石		1		
	ホオノキ		写真L板プリント		個人		木の化石		1		
	ホタルブクロ		写真L板プリント		個人		珪化木		1		
	マキノスミレ		写真L板プリント		個人		玉ずい		1		
	マツバウンラン		写真L板プリント		個人		安山岩		1		
	マンネングサ		写真L板プリント		個人		動物 哺乳類 キツネ	本はく製	1		
	ムクロジ		写真L板プリント		個人			コウバモグラ	本はく製	1	
	ムササギツユクサ		写真L板プリント		個人			ニホンイタチ	本はく製	1	
	ムラサキサギゴケ		写真L板プリント		個人			ハクビシン	本はく製	1	
	モチツツジ		写真L板プリント		個人			ホンドテン	本はく製	1	
	ヤブタバコ		写真L板プリント		個人		動物 鳥類 アカショウビン	本はく製	1		
	ヤマアジライ		写真L板プリント		個人			アソバト	本はく製	1	
	ヤマオダマキ		写真L板プリント		個人			エナガ	骨格標本	1	
	ヤマガキ		写真L板プリント		個人			オオルリ(オス)	本はく製	1	
	ヨウシュヤマゴボウ		写真L板プリント		個人			オオルリ(メス)	本はく製	1	
美濃加茂市タイプ			プリント	1				オオルリ(幼鳥)	本はく製	1	
観察鏡コーナー	観察用プレバート			4				カシラダカ	本はく製	1	
	ひつつきむしのひ・み・つ	標本箱		1				キジバト	本はく製	1	
展示室2	収蔵資料							キビタキ	本はく製	1	
収集標本	コジュケイ(トリの羽)	標本箱		1				クロツグミ	本はく製	1	
	ヤママユガ	標本箱		1				コジュケイ	本はく製	1	
	アカトンボの仲間(その1)	標本箱		1				ジョウビタキ	本はく製	1	
	アカトンボの仲間(その2)	標本箱		1				チュウサギ	本はく製	1	
	川の上流でみられるトンボ	標本箱		1				ドバト	本はく製	1	
	川の中流でみられるトンボ	標本箱		1				トラツグミ	本はく製	1	
	池や沼でみられるトンボ(その1)	標本箱		1				ハイタカ	本はく製	1	
	池や沼でみられるトンボ	標本箱		1				ハイタカ	本はく製	1	
	湿地(休耕田)でみられるトンボ	標本箱		1				ヒレンジャク	本はく製	1	
	キイロヤマトンボ ハッチョウトンボ	標本箱		1				フクロウ	本はく製	1	
	トンボの幼虫	標本箱		1				ベニマシコ	本はく製	1	
	美濃加茂市民ミュージアム 蛾類1/2	標本箱		1				ホオジロ	本はく製	1	
	美濃加茂市民ミュージアム 蛾類2/2	標本箱		1				ミソサザイ	本はく製	1	
	美濃加茂市民ミュージアム 蛾類以外1/1	標本箱		1				メボソムシクイ	本はく製	1	
	美濃加茂に生息するコガネムシ	標本箱		1				ルリビタキ	本はく製	1	
	これまで企画展で展示した昆虫	標本箱		1			鳥類	イカルチドリ	実物大パネル	1	
	バッタ目	標本箱		1				イソシギ	実物大パネル	1	
	三重県松坂市	標本箱		1				カワラヒワ	実物大パネル	1	
	岐阜県久々野ほか	標本箱		1				ケリ	実物大パネル	1	
	岐阜県金山町	標本箱		1				コガモ	実物大パネル	1	
	岐阜県土岐市ほか	標本箱		1				コサギ	実物大パネル	1	
	滋賀県余呉町ほか	標本箱		1				ダイサギ	実物大パネル	1	
	岐阜県白鳥町ほか	標本箱		1				ハチクマ	実物大パネル	1	
	滋賀県大津ほか	標本箱		1				マガモ	実物大パネル	1	
	愛知県小牧市ほか	標本箱		1			シードバンク	文化の森の北の森の土		1	
	三重県津市ほか	標本箱		1				文化の森の遺跡の森の土		1	
	みのかもの陸にすむ貝	標本箱		1				木曽川の川原の土		1	
	魚類いろいろ1	標本箱		1				伊深小の土		1	
	貝いろいろ	標本箱		1				古井小の土		1	
	カニ ザリガニ ほか	標本箱		1			チンゲンサイプランター	実物	1		
	美濃加茂に生息する魚 木曽川編	標本箱		1							

景観の彫刻 ―庭― 笹谷晃生展

会 期 2011 年 9 月 16 日（金）～10 月 23 日（日）〈32 日間〉
 会 場 企画展示室、美術工芸展示室、文化の森敷地内の野外
 展示作品 9 作品
 観 覧 料 無料
 入場者数 1,685 人



内 容

滞在制作やワークショップを通じて市民と作家が交流する場を提供する「芸術と自然」をテーマとして、開館以来展覧会を開催しています。2011 年度は神戸市在住の笹谷晃生（1953 年－）を紹介しました。

銅や鉄、陶やガラスを用い、植物や雲、大気や湿度といった人を取り囲む自然の現象に着目した笹谷の彫刻には、硬質な素材の肌合い、鋭い垂直線、曲線による有機的なかたち、様々な表情をみせる作品には、洗練された美しさが宿っています。しかし、作家は彫刻を制作するだけではなく、作品を置いたときの空間の「景観」を強く意識してきました。その表現の根底には、日本の伝統的な自然観を感じることができます。笹谷晃生は、そうした古来より根付いている自然への潜在的な感覚に、今日的な環境に対する意識を重ね合わせ、独自の世界観を表現しています。

この展覧会では、複数の作品によって構成されるインスタレーションを発表しました。「景観の彫刻―庭―」と題して、作家は室内空間でありながら彫刻群によってつくりだされる庭園を構想し、日常とは異なる時間が流れる空間の実現を目指しました。

関連行事

■アートな 1 日講座「笹谷晃生ワークショップ＋アーティストトーク」

9 月 25 日（日）13:00～16:00 エントランスホール 参加料:100 円 参加者:19 名

講師：笹谷晃生氏

刊行物

『景観の彫刻―庭―笹谷晃生展』A5 判 16 頁 価格 100 円

景観の彫刻―庭― 笹谷晃生展 作品リスト

no.	タイトル	素材	点数	サイズ (H×W×D)	制作年
1	湿度について 5512	鉄、ガラス	1 点	39.0×14.0×8.5cm	2008 年
2	草本 5801～5807	鉄	21 点	70.0×15.0×15.0cm	2011 年
	5813～5826	鉄		70.0×15.0×15.0cm	
3	草本	鉄	12 点	132.0×20.0×18.0cm	2010 年
4	景土	陶	16 点	66.5×71.0×71.0cm	1993 年
5	草本 5526	銅	40 点	18.0×7.0×7.0cm	2008 年
6	樹景 鉄樹 5808	鉄	5 点	215.0×35.0×10.0cm	2011 年
	5809	鉄		215.0×35.0×10.0cm	2011 年
	5810	鉄		215.0×35.0×10.0cm	2011 年
	5811	鉄		215.0×35.0×10.0cm	2011 年
	5812	鉄		215.0×35.0×10.0cm	2011 年
7	湿度について 17 の培地	銅、鉄、陶、ガラス	17 点	250.0×50.0×50.0cm	1990 年
8	湿度について 培地 3801	銅、鉄、陶、ガラス	56 点	119.0×12.5×12.5cm	1992 年
9	湿度について 5827	銅、鉄、ガラス	5 点	119.0×12.5×12.5cm	2011 年

※展示作品の所蔵先について：1，2，4～9 は作家蔵、3 は美濃加茂市民ミュージアム蔵

会 期 2011 年 12 月 17 日（土）～3 月 4 日（日）〈62 日間〉
会 場 企画展示室
展示資料 148 件
観 覧 料 一般 200 円（100 円）高校生以下 無料
入場者数 808 人



内 容

2011 年は、津田左右吉が没して 50 年を迎えました。現在も津田の業績は歴史、思想、文学など様々で幅広い学問の分野において、大きな位置を占めています。そして津田が残した学問的な営為は、これまで多くの研究者等に影響を与えてきました。

今回の展覧会をはじめとする催しでは、早稲田大学や他機関の研究者らと共に、津田の研究が歴史学と思想史学に与えた影響についてあらためて検証し、わたしたちが何を学びとっていけばよいかを探りたいと考えて進められました。そこでは新出資料を中心に、津田による記紀批判に向かう研究過程が、青年時代に学んだ書籍や日記から確認されました。また国民思想研究の展開としては、自筆ノートや原稿ばかりでなく、研究そのものを支えた常子夫人の姿も注目されました。そして東洋思想研究においては、研究者との交わりに加え、韓国や台湾の若手研究者を育てた、津田の人間的な一面も紹介することができました。

それに併せて、少年時代に過ごした当地のゆかりの場所や学びの様子、津田を指導した恩師からの書簡、関係者との交流、研究生活の場となった書斎や書庫に関する記録などは、今まであまり知られていなかった津田という人物像についてもせまることができました。

その一方で津田左右吉博士顕彰会と協力しながら、自叙伝ともいえるべき「子どもの時のおもひで」をはじめ、地域に残る関連資料などの展示や様々な事業から、津田を改めて市民に伝え、彼のまなざしを通じてこの地域を見つめ直す機会となりました。

なお本展は、美濃加茂市と早稲田大学による文化交流の一環として行われており、早稲田大学「125 記念室」（2011 年 10 月 15 日～12 月 4 日）での開催後、当館で実施されました。

関連行事

■ミュージアムフォーラム 「津田左右吉の人と学問」

1 月 29 日（日） 13:30～15:30 緑のホール 参加料：無料 55 名

講師：土田健次郎 氏（早稲田大学文学学術院）

■ミュージアムフォーラム 「津田左右吉の歴史教育論」（津田左右吉博士顕彰会共催）

1 月 6 日（金） 10:00～12:00 工芸室 参加料：無料 40 名

講師：早川万年 氏（岐阜大学）

■ミュージアムトーク（展示解説）

12 月 17 日（土）、1 月 22 日（日） 11:00～12:00（10 名）、14:00～15:00（14 名）

企画展示室 参加料：企画展観覧料

■講座 「道草一左右吉が暮らした里一」（津田左右吉博士顕彰会共催）

1 月 15 日（日） 9:00～12:00 美濃加茂市下米田町・加茂郡川辺町 参加料：200 円 11 名

講師 当館学芸員、展示ガイドボランティア、津田左右吉博士顕彰会

■講座 「子どもの時のおもひで」を読む（3 回）（津田左右吉博士顕彰会共催）

12 月 18 日（日）、2 月 5 日（日）、2 月 26 日（日）各 13:30～15:00

津田左右吉博士記念館 参加料：無料 26 名（のべ） 講師 当館学芸員、津田左右吉博士顕彰会

■刊行物 『没後 50 年 津田左右吉展』展示図録 A4 判 72 頁 価格 1000 円

没後50年 津田左右吉展 展示資料目録

番号	資料名等	所蔵・管理	展示コーナー
1	津田先生肖像 写真	早稲田大学図書館	1 津田の生い立ちと風土・時代
2	武蔵境の書斎にて 写真	個人	1 津田の生い立ちと風土・時代
3	陣笠	美濃加茂市民ミュージアム	1 津田の生い立ちと風土・時代
4	「津田系図」,「誼書」,「良庵」誼書」,「親類近縁書」	早稲田大学図書館	1 津田の生い立ちと風土・時代
5	「御家御記録」	早稲田大学図書館	1 津田の生い立ちと風土・時代
6	「下米田尋常高等小学校沿革誌」	美濃加茂市立下米田小学校	1 津田の生い立ちと風土・時代
7	菊池謙二郎 写真(明治32年 撮影)	早稲田大学図書館	1 津田の生い立ちと風土・時代
8	勢以 作の人形	美濃加茂市民ミュージアム	1 津田の生い立ちと風土・時代
9	素読に使った四書	美濃加茂市民ミュージアム	1 津田の生い立ちと風土・時代
10	布施維安『孝経句解』	早稲田大学図書館	1 津田の生い立ちと風土・時代
11	布施維安『読書路程』	早稲田大学図書館	1 津田の生い立ちと風土・時代
12	布施維安『諸生規矩階級』	早稲田大学図書館	1 津田の生い立ちと風土・時代
13	頼山陽『日本外史』	早稲田大学図書館	1 津田の生い立ちと風土・時代
14	『絵本小栗一代記』	美濃加茂市民ミュージアム	1 津田の生い立ちと風土・時代
15	義公黄門仁徳録	早稲田大学図書館	1 津田の生い立ちと風土・時代
16	仙石道之助殿騒動落着之次第	早稲田大学図書館	1 津田の生い立ちと風土・時代
17	津田左右吉日記『源痕録』	早稲田大学図書館	1 津田の生い立ちと風土・時代
18	津田左右吉日記『うき雲』	早稲田大学図書館	1 津田の生い立ちと風土・時代
19	津田左右吉日記『無絃無簧録』明治36年2月17日	早稲田大学図書館	1 津田の生い立ちと風土・時代
20	津田左右吉日記『こころのゆくへ』明治36年8月31日	早稲田大学図書館	1 津田の生い立ちと風土・時代
21	津田左右吉 写真(明治28年 撮影)	早稲田大学図書館	1 津田の生い立ちと風土・時代
22	津田左右吉 写真(明治30年 撮影)	早稲田大学図書館	1 津田の生い立ちと風土・時代
23	「心」10月号掲載原稿「玉蟲」と、玉虫(実物)、箱(書入れあり)	早稲田大学図書館	1 津田の生い立ちと風土・時代
24	本多元俊 写真(明治36年 撮影)	早稲田大学図書館	1 津田の生い立ちと風土・時代
25	独逸協会中学校卒業式 写真(明治38年 撮影)	早稲田大学図書館	1 津田の生い立ちと風土・時代
26	津田左右吉日記『おもひ草』明治29年10月30日	早稲田大学図書館	1 津田の生い立ちと風土・時代
27	津田左右吉日記『落ち葉』明治31年11月15日	早稲田大学図書館	1 津田の生い立ちと風土・時代
28	白鳥庫吉『新撰西洋史』	早稲田大学図書館	1 津田の生い立ちと風土・時代
29	『新撰東洋史』	早稲田大学図書館	1 津田の生い立ちと風土・時代
30	『昇平三百年』	早稲田大学図書館	1 津田の生い立ちと風土・時代
31	『朝鮮史稿』	早稲田大学図書館	1 津田の生い立ちと風土・時代
32	『東国通鑑』	早稲田大学図書館	1 津田の生い立ちと風土・時代
33	『印度文化小史』	早稲田大学図書館	1 津田の生い立ちと風土・時代
34	『国史教科書』	早稲田大学図書館	1 津田の生い立ちと風土・時代
35	東京専門学校 第一年度政治科講義録 2～47	早稲田大学図書館	1 津田の生い立ちと風土・時代
36	『青年文学』3点	早稲田大学図書館	1 津田の生い立ちと風土・時代
37	『国史大系 第一巻 日本書紀』	早稲田大学図書館	2 記紀批判の成立
38	『国史大系 第七巻 古事記・旧日本紀・神道五部書・新日本紀』	早稲田大学図書館	2 記紀批判の成立
39	『国史大系 第一三巻 交替式・延喜式』	早稲田大学図書館	2 記紀批判の成立
40	津田左右吉日記『風塵録』	早稲田大学図書館	2 記紀批判の成立
41	『文学に現はれたる我が国民思想の研究 第一巻 貴族文学の時代』	早稲田大学図書館	2 記紀批判の成立
42	『部研究に関するメモ』	早稲田大学図書館	2 記紀批判の成立
43	平本定智『日本歴史遷都考』	早稲田大学図書館	2 記紀批判の成立
44	雑誌『文』(第一の八号)	早稲田大学図書館	2 記紀批判の成立
45	『増補新撰年表』	早稲田大学図書館	2 記紀批判の成立
46	『新撰 洋学年表』	早稲田大学図書館	2 記紀批判の成立
47	『日本洋学年表』	早稲田大学図書館	2 記紀批判の成立
48	『古事記及び日本書紀の新研究』	早稲田大学図書館	2 記紀批判の成立
49	『古事記及び日本書紀の研究』	早稲田大学図書館	2 記紀批判の成立
50	『神代史の研究』	早稲田大学図書館	2 記紀批判の成立
51	『日本上代史の研究』	早稲田大学図書館	2 記紀批判の成立
52	『上代日本の社会及び思想』	早稲田大学図書館	2 記紀批判の成立
53	津田ノート「黄昏」神話 I	早稲田大学図書館	2 記紀批判の成立
54	『世界』4号	早稲田大学図書館	2 記紀批判の成立
55	Harrison, J.E.: Prolegomena to the study of Greek religion.	早稲田大学図書館	2 記紀批判の成立
56	『白鳥博士の学問的業績』(仮題)	早稲田大学図書館	2 記紀批判の成立
57	Taine H.A.: History of English Literature	早稲田大学図書館	3 国民思想研究の展開
58	早稲田文学 明治42年6月25日 第42号	早稲田大学図書館	3 国民思想研究の展開
59	猪瀬夏樹『増補訂正 源氏物語月抄』	個人	3 国民思想研究の展開
60	ノート「源語」15冊	早稲田大学図書館	3 国民思想研究の展開
61	『文学に現はれたる国民思想の研究 第一巻 貴族文学の時代』津田常子浄書原稿	早稲田大学図書館	3 国民思想研究の展開
62	日記(津田左右吉・常子)	早稲田大学図書館	3 国民思想研究の展開
63	高橋家の人々、常子夫人女学校時代 写真	早稲田大学図書館	3 国民思想研究の展開
64	改訂への跡を示す『文学に現はれたる我が国民思想の研究 第一巻 貴族文学の時代』	美濃加茂市民ミュージアム	3 国民思想研究の展開
65	『文学に現はれたる国民思想の研究』草稿	美濃加茂市民ミュージアム	3 国民思想研究の展開
66	高橋常子書簡 津田左右吉宛	早稲田大学図書館	3 国民思想研究の展開
67	『文学に現はれたる国民思想の研究 平民時代の文学 下』草稿「文化の大勢一」	早稲田大学図書館	3 国民思想研究の展開
68	「文化の大勢一」津田常子浄書原稿	早稲田大学図書館	3 国民思想研究の展開
69	津田左右吉書「著述千秋功未了」(軸装)	早稲田大学図書館	3 国民思想研究の展開
70	『道家の思想と其の開展』	早稲田大学図書館	4 東洋思想史研究
71	武内義雄『老子原始』	早稲田大学図書館	4 東洋思想史研究
72	『論語と孔子の思想』	早稲田大学図書館	4 東洋思想史研究
73	武内義雄『論語之研究』	早稲田大学図書館	4 東洋思想史研究
74	論語と孔子の思想 草稿	早稲田大学図書館	4 東洋思想史研究

番号	資料名等	所蔵・管理	展示コーナー
75	栗田直躬 肖像写真	早稲田大学史資料センター	4 東洋思想史研究
76	左伝の思想史的研究 草稿	早稲田大学図書館	4 東洋思想史研究
77	左伝の思想史的研究	早稲田大学図書館	4 東洋思想史研究
78	「朱晦庵の理気説について」草稿	早稲田大学図書館	4 東洋思想史研究
79	『荀子集解』	早稲田大学図書館	4 東洋思想史研究
80	『王陽明傳習録』	早稲田大学図書館	4 東洋思想史研究
81	『語録解義』	早稲田大学図書館	4 東洋思想史研究
82	津田左右吉書「是心是佛」	早稲田大学図書館	4 東洋思想史研究
83	「東洋史会記録」草稿	早稲田大学史資料センター	4 東洋思想史研究
84	『東洋思想研究 第一』	個人	4 東洋思想史研究
85	『原理日本』臨時増刊号 15巻の11号	個人	5 津田事件
86	『上申書』下書き原稿	美濃加茂市民ミュージアム	5 津田事件
87	『上申書』製本 第一審	早稲田大学史資料センター	5 津田事件
88	『上申書』製本 第一審、第二審	早稲田大学図書館	5 津田事件
89	「帝国新報」31部	早稲田大学図書館	5 津田事件
90	「出版法違反事件の真相(仮題)」 未定稿	早稲田大学図書館	5 津田事件
91	丸山真男書簡 津田左右吉宛	早稲田大学図書館	5 津田事件
92	田中穂積日記(2冊)	早稲田大学図書館	5 津田事件
93	森達(好斎)書簡 津田左右吉宛	早稲田大学図書館	6 生活・交流・影響
94	白鳥庫吉書簡 津田左右吉宛	早稲田大学図書館	6 生活・交流・影響
95	坪内逍遙『逍遙日記』大正5年(1916)	早稲田大学坪内逍遙記念演劇博物館	6 生活・交流・影響
96	市島春城『双魚堂日記』大正5年(1916)	早稲田大学図書館	6 生活・交流・影響
97	『會津八一全集』第一巻付録第3号(會津八一提出学位請求論文審査要旨)	早稲田大学図書館	6 生活・交流・影響
98	會津八一書簡 津田左右吉宛	早稲田大学図書館	6 生活・交流・影響
99	津田左右吉書簡 駒井和愛宛	早稲田大学図書館	6 生活・交流・影響
100	栗田直躬『中国上代思想の研究』	早稲田大学図書館	6 生活・交流・影響
101	福井康順『道教の基礎的研究』	早稲田大学図書館	6 生活・交流・影響
102	出石誠彦『支那神話伝説の研究』	早稲田大学図書館	6 生活・交流・影響
103	『日本史概説』	早稲田大学図書館	6 生活・交流・影響
104	『日本古代家族』	早稲田大学図書館	6 生活・交流・影響
105	『日本近代史学』	早稲田大学図書館	6 生活・交流・影響
106	『日本国家の起源』	早稲田大学図書館	6 生活・交流・影響
107	『倫理学 第一刷』	早稲田大学図書館	6 生活・交流・影響
108	『現代史学批判』	早稲田大学図書館	6 生活・交流・影響
109	西田幾太郎 書簡	美濃加茂市民ミュージアム	6 生活・交流・影響
110	柳田国男よりの絵はがき	美濃加茂市民ミュージアム	6 生活・交流・影響
111	小島信夫原稿「津田左右吉のこと」	美濃加茂市民ミュージアム	6 生活・交流・影響
112	丸山真男『近世儒教の発展における徂徠学の特質並にその国学との関連』	早稲田大学図書館	6 生活・交流・影響
113	『表現』第2巻第3号	早稲田大学図書館	6 生活・交流・影響
114	『東洋思想研究』	早稲田大学図書館	6 生活・交流・影響
115	「故セキ教授、カク、チバ両君のこと」草稿あるいは津田常子浄書	美濃加茂市民ミュージアム	6 生活・交流・影響
116	郭明昆書簡 津田左右吉宛	早稲田大学図書館	6 生活・交流・影響
117	郭明昆『中国の家族制及び言語の研究』	早稲田大学図書館	6 生活・交流・影響
118	文化勲章・文化勲章勲記	早稲田大学図書館	6 生活・交流・影響
119	津田左右吉胸像	早稲田大学會津八一記念博物館	6 生活・交流・影響
120	津田の名刺、箱	早稲田大学図書館	6 生活・交流・影響
121	美濃加茂市名誉市民表彰状	美濃加茂市民ミュージアム	7 津田と美濃加茂
122	美濃加茂市名誉市民勲章	早稲田大学図書館	7 津田と美濃加茂
123	「子どもの時のおもひで」原稿	早稲田大学図書館	7 津田と美濃加茂
124	『おもひだすま』	美濃加茂市民ミュージアム	7 津田と美濃加茂
125	美濃加茂市立下米田小学校 津田文庫図書	美濃加茂市立下米田小学校	7 津田と美濃加茂
126	下米田小児童からの作文	早稲田大学図書館	7 津田と美濃加茂
127	美濃加茂市から津田へ(新聞掲載記事、写真)	早稲田大学図書館	7 津田と美濃加茂
128	美濃加茂市への掃部(昭和35年) 写真	美濃加茂市民ミュージアム	7 津田と美濃加茂
129	津田左右吉博士顕彰会資料(顕彰会便り・津田質作文集(ほか))	美濃加茂市民ミュージアム	7 津田と美濃加茂
130	文藝協會公演番組 第一・二・三回	早稲田大学図書館	8 津田と文学・演劇・美術
131	Faust. (ファウスト)	早稲田大学図書館	8 津田と文学・演劇・美術
132	First part of Faust. (ファウスト第一章)	早稲田大学図書館	8 津田と文学・演劇・美術
133	Second part of Faust. (同 第二章)	早稲田大学図書館	8 津田と文学・演劇・美術
134	Sorrows of Werter. (ウェルテルの悩み)	早稲田大学図書館	8 津田と文学・演劇・美術
135	History of painting from the fourth to the early nineteenth century. V.1(14世紀から19世紀初頭の絵画史)	早稲田大学図書館	8 津田と文学・演劇・美術
136	曾宮一念 風景画 水彩画	早稲田大学図書館	8 津田と文学・演劇・美術
137	津田勢以 写真(昭和15年 撮影)	早稲田大学図書館	9 津田と家族
138	津田勢以 写真(大正4年 撮影)	早稲田大学図書館	9 津田と家族
139	津田左右吉 家族写真(大正6年頃 撮影)	早稲田大学図書館	9 津田と家族
140	津田常子 写真	早稲田大学図書館	9 津田と家族
141	津田左右吉 写真	早稲田大学図書館	9 津田と家族
142	津田使用のメガネ・懐中時計・ペーパーナイフ	美濃加茂市民ミュージアム	10 僕のしごと部屋
143	「ロダンの額」永遠の春」	美濃加茂市民ミュージアム	10 僕のしごと部屋
144	火鉢ほか	美濃加茂市民ミュージアム	10 僕のしごと部屋
145	紀尾井町の書斎 写真	早稲田大学図書館	10 僕のしごと部屋
146	北軽井沢の山荘 写真	早稲田大学図書館	10 僕のしごと部屋
147	武蔵境自宅書斎 写真	早稲田大学図書館	10 僕のしごと部屋
148	武蔵境自宅書庫 写真	早稲田大学図書館	10 僕のしごと部屋

中山尚子展 2002－2011

会 期 2011年12月10日（土）～2012年1月29日（日）〈35日間〉
 会 場 美術工芸展示室
 展示作品 77点
 観 覧 料 無 料



内 容

岐阜県瑞浪市を拠点に活躍するイラストレーター・中山尚子（1954年～）がこの10年間に手がけたイラストや展覧会ポスターを展覧。大手菓子メーカーのクリスマス商品に展開しているイラストの原画を初公開しました。展覧会初日には緑のホールで絵と語りと演奏による「兵士の笛」を上演しました。舞台公演のために描いたイラスト集「兵士の笛」の展示は年明けから行いました。

展示作品リスト

No.	タイトル	材質技法	サイズ(単位はmm)	製作年
1	安らかな夜に抱かれて	イラストボードにアクリル絵の具	515×364	2011年

薫 風

2	「薫風」ポスター	出力印刷	1030×728	2002年
3	薫風Ⅱ	イラストボード＋アクリル絵の具アクリル板＋シルクスクリーン	380×550	2002年
4	薫風Ⅳ	イラストボード＋アクリル絵の具アクリル板＋シルクスクリーン	380×550	2002年
5	九の風	イラストボード＋アクリル絵の具アクリル板＋シルクスクリーン	380×380	2002年
6	四の風	イラストボード＋アクリル絵の具アクリル板＋シルクスクリーン	380×380	2002年
7	六の風	イラストボード＋アクリル絵の具アクリル板＋シルクスクリーン	380×550	2002年
8	始まりの風	イラストボード＋アクリル絵の具アクリル板＋シルクスクリーン	380×550	2002年
9	十二の風	イラストボード＋アクリル絵の具アクリル板＋シルクスクリーン	380×550	2002年

満 潮

10	「満潮」ポスター	オフセット印刷	1030×728	2004年
11	いのちの輪	イラストボード＋アクリル絵の具アクリル板＋シルクスクリーン	630×435	2004年
12	響きあう時	イラストボード＋アクリル絵の具アクリル板＋シルクスクリーン	630×435	2004年
13	天と地の語らい	イラストボード＋アクリル絵の具アクリル板＋シルクスクリーン	630×435	2004年
14	生まれくるもの	イラストボード＋アクリル絵の具アクリル板＋シルクスクリーン	630×435	2004年
15	体内からのエネルギー	イラストボード＋アクリル絵の具アクリル板＋シルクスクリーン	630×435	2004年
16	満ちる思い	イラストボード＋アクリル絵の具アクリル板＋シルクスクリーン	630×435	2004年

私の箱

17	「私の箱」ポスター	オフセット印刷	1030×728	2007年
18	旅の途中	イラストボードにアクリル絵の具	350×500	2007年
19	救われたあの日	イラストボードにアクリル絵の具	350×500	2007年
20	止まらぬ時	イラストボードにアクリル絵の具	350×500	2007年
21	居場所を求めて	イラストボードにアクリル絵の具	350×500	2007年
22	記憶の箱	イラストボードにアクリル絵の具	350×500	2007年

23	HOME	マットとイラストボードにアクリル絵の具	350×350	2007 年
24	月の船	マットとイラストボードにアクリル絵の具	350×350	2007 年
25	探し物	マットとイラストボードにアクリル絵の具	350×350	2007 年
26	宙からの贈り物	マットとイラストボードにアクリル絵の具	350×350	2008 年
27	待ち人	マットとイラストボードにアクリル絵の具	350×350	2008 年
28	ダイジョーブ	マットとイラストボードにアクリル絵の具	350×350	2011 年

コラボレーション作品

29	アルバムの中の誕生日	写真＋アクリル絵画	535×360	2005 年
30	動きだす朝	写真＋アクリル絵画	360×535	2005 年
31	幾たびかの夜明け	写真＋アクリル絵画	360×535	2005 年
32	瞬きの幻影	写真＋アクリル絵画	360×535	2005 年
33	宙は降り思いは昇る	写真＋アクリル絵画アクリル板＋シルクスクリーン	360×535	2005 年
34	身ごもり	写真＋アクリル絵画アクリル板＋シルクスクリーン	360×535	2005 年

よだかの星

35	「よだかの星」ポスター	出力印刷	1030×728	2008 年
36	物語の扉	イラストボードにアクリル絵の具	364×515	2008 年
37	タカの恐怖	イラストボードにアクリル絵の具	364×515	2008 年
38	哀しみのよだか	イラストボードにアクリル絵の具	364×515	2008 年
39	もうお別れだ	イラストボードにアクリル絵の具	364×515	2008 年
40	お日さん	イラストボードにアクリル絵の具	364×515	2008 年
41	星との語らい	イラストボードにアクリル絵の具	364×515	2008 年
42	最期の願い	イラストボードにアクリル絵の具	364×515	2008 年

ココロノフルサト

43	「ココロノフルサト」ポスター	出力印刷	1030×728	2011 年
44	浜辺の歌	イラストボードにアクリル絵の具	297×420	2011 年
45	もずが枯れ木で	イラストボードにアクリル絵の具	297×420	2011 年
46	かなりや	イラストボードにアクリル絵の具	515×364	2011 年
47	おぼろ月夜	イラストボードにアクリル絵の具	297×420	2011 年
48	雪の降る町を	イラストボードにアクリル絵の具	297×420	2011 年
49	ちいさい秋みつけた	イラストボードにアクリル絵の具	515×364	2011 年

モロゾフのクリスマス

50	クリスマスカレンダー	イラストボードにアクリル絵の具	420×420	2003 年
51	クリスマスカレンダー	イラストボードにアクリル絵の具	420×420	2004 年
52	クリスマスカレンダー	イラストボードにアクリル絵の具	420×420	2011 年
53	クリスマスカード	イラストボードにアクリル絵の具	255×490	2006 年
54	クリスマスカード	イラストボードにアクリル絵の具	255×490	2007 年
55	クリスマスカード	イラストボードにアクリル絵の具	255×490	2011 年
56	クリスマスブック 大	イラストボードにアクリル絵の具	255×495	2011 年
57	クリスマスブック 小	イラストボードにアクリル絵の具	210×300	2011 年
58	アルカディア	イラストボードにアクリル絵の具	205×275	2009 年
59	オデット	イラストボードにアクリル絵の具	205×275	2009 年
60	プレーンチョコ	イラストボードにアクリル絵の具	205×275	2009 年
61	ファンシーチョコ缶	イラストボードにアクリル絵の具	230×230	2009 年

兵士の笛

*1月5日～29日まで展示

62	「兵士の笛」ポスター	出力印刷	1030×728	2010 年
63	始まり	イラストボードにアクリル絵の具	297×420	2010 年
64	ふるさとの村	イラストボードにアクリル絵の具	297×420	2010 年

65	恋する笛の音	イラストボードにアクリル絵の具	297×420	2010 年
66	まどろみ	イラストボードにアクリル絵の具	297×420	2010 年
67	角笛男	イラストボードにアクリル絵の具	297×420	2010 年
68	愛の音色	イラストボードにアクリル絵の具	297×420	2010 年
69	共に	イラストボードにアクリル絵の具	297×420	2010 年
70	光と闇	イラストボードにアクリル絵の具	297×420	2010 年
71	怒りと哀しみ	イラストボードにアクリル絵の具	297×420	2010 年
72	千年の森	イラストボードにアクリル絵の具	297×420	2010 年
73	彼方へ	イラストボードにアクリル絵の具	297×420	2010 年
74	三人の従者	イラストボードにアクリル絵の具	297×420	2010 年
75	楽しい宴	イラストボードにアクリル絵の具	297×420	2010 年
76	平和な夜明け	イラストボードにアクリル絵の具	297×420	2010 年
77	夜のおとし物	イラストボードにアクリル絵の具	515×364	2011 年

●ポスターのデザインについて

中山尚子が描いたイラストを用い、デザイナーの喜多紀和(No.1、No.43)、加藤周三(No.2、No.10、No.17)、伊藤裕一(No.35、No.62)がデザインしたものです。

●作品の所蔵先について

No.3＝美濃加茂市民ミュージアム、No.50～61＝モロゾフ、その他の作品はすべて作家蔵です。

自然線人工線 眞板雅文展



会 期 2012年2月5日（日）～3月20日（火）〈37日間〉
 会 場 美術工芸展示室
 展示作品 15点
 展示資料 3点
 観 覧 料 無 料
 内 容 眞板雅文は、「水」をテーマとする作品を作り続けてきた作家です。1970年代初頭に盛んに取り組んだ海の写真やコラージュ、90年以降のドローイングなど作家のアトリエに遺された作品に、当館の収蔵作品である「石の譜」「時」といった、表面に水を湛える彫刻を含めて展覧し、その歩みを辿りました。

展示作品リスト

no.	作品名	材質技法	サイズ(H×W×D)	制作年
1	自然線・人工線	写真、紙、絵具	42.0×53.0cm	1971年3月
2	自然線・人工線	写真、紙、絵具	42.0×53.0cm	1971年3月
3	無題	写真、石など	74.3×92.4cm	1974年
4	無題	写真、ペン、金属板など	92.4×74.3cm	1975年
5	LEVEL	写真、パネル	40.0×250.0cm	1976年
6	fluctuation' 76	写真、紙、コラージュ	54.0×46.0cm (10点)	1976年
7	Landscape' 79	写真、紙、コラージュ	57.0×47.0cm (3点)	1979年
8	92-20 時	黒御影石、ガラス	26.0×40.0×40.0cm	1992年
9	蘇生構築―天地に寄せて 98-5	ドローイング、写真、紙	65.0×46.0×3.0cm	1998年
10	蘇生構築―天地に寄せて 98-9	ドローイング、写真、紙	65.0×46.0×3.0cm	1998年
11	蘇生構築―天地に寄せて 98-11-7	ドローイング、写真、紙	65.0×46.0×3.0cm	1998年
12	水上の花庭 99-61	ステンレス	6.0×128.0×27.0cm	1999年
13	連なる山	石、鉄	79.3×64.5×37.5cm	1999年
14	石の譜	石、ブロンズ	15.0×50.0×50.0cm	2002年
15	時	石、耐候性鋼板	130.0×230.0×230.0cm	1991年

展示資料リスト

no.	資料名	発行元	発行年
資1	作品集 『MASAFUMI MAITA』		1977年
資2	『美術手帖』 29巻 418号	株式会社 美術出版社	1977年
資3	作品集 『眞板雅文』	村松画廊ほか	1979年

- 作品の所蔵先：1～12は個人蔵、13～15は美濃加茂市民ミュージアム蔵
- 展示会場：1～14は美術工芸展示室、15は屋外展示

収蔵品展

□蚕とまゆ展

会 期 2011 年 5 月 21 日（土）～8 月 28 日（日）〈82 日間〉
会 場 民具展示館、生活体験館
展示点数 約 50 点
観 覧 料 無 料

□暮ラシカル道具展

会 期 2011 年 9 月 10 日（土）～2012 年 3 月 20 日（火・祝）〈153 日間〉
会 場 民具展示館、生活体験館
展示点数 約 40 点
観 覧 料 無 料

その他の展示活動

□文化の森ギャラリー2011

会 期 2011 年 4 月 29 日（金）～5 月 1 日（日）〈3 日間〉
会 場 文化の森 敷地内の野外
観 覧 料 無 料

ミュージアムを取り囲む森の中に若手アーティスト達が集い、壁も天井も無いギャラリーをいくつもオープンさせ、その中でアトリエ棟を使った滞在制作の成果発表や、立体、絵画、インスタレーションなどの様々な美術作品を展示しました。（参加作家 80 名）

□第 56 回美濃加茂市美術展

会 期 2011 年 11 月 17 日（木）～11 月 27 日（日）〈9 日間〉
会 場 企画展示室、美術工芸展示室、展示ホール、エントランスホール
観 覧 料 無 料

美術との身近なふれあいの場として、文化の発展のために市内外から日本画、洋画、彫刻・彫塑・工芸、書、写真の 5 部門にわたって作品を公募しました。第 56 回は 270 点の出品があり、そのうちの入賞入選作品 245 点を展覧しました。

日本画	洋画	彫刻・彫塑・工芸	書	写真	合計
29 点	73 点	34 点	25 点	84 点	245 点

各種講座・ミュージアムイベント

□催し物・コンサート等

	名 称	期 日	時 間	講師・出演者	人 数
1	みのかもに咲く花シリーズ「川浦川の桜を見に行こう」	4月3日	10:30～13:30	自然史研究会	中止
2	第11回「春・朗読の一日」	4月24日	10:00～16:30	朗読愛好者	350人
3	文化の森ギャラリーツアー	5月1日	14:00～15:00	文化の森敷地内野外	103人
4	第12回 逍遙フォーラム	5月22日	14:00～16:00	逍遙顕彰会他	80人
5	森のコンサート「テルミン」	6月12日	14:00～15:00	飛里京子氏他	100人
6	ビデオ上映会「レンブラント」	6月26日	10:00～12:00	アートボランティア	28人
7	森のコンサート「JAZZ」	7月31日	19:00～20:00	ヘレン・ホーマー氏他	160人
8	木の太さ 調べ隊!	8月13日	10:30～12:00	美濃加茂自然史研究会	2人
9	ちょうの羽のひみつ「りんぶんカードをつくろう」	8月20日	14:00～16:00	美濃加茂自然史研究会	10人
10	ひつつきむし ストラップづくり	8月28日	10:30～12:00	美濃加茂自然史研究会	1人
11	早稲田大学学生野外演劇①	9月10日	18:30～19:30	劇団 森	80人
12	早稲田大学学生野外演劇②	9月11日	18:30～19:30	劇団 森	60人
13	森の音づくり講座①	9月10日	10:30～11:30	学習支援ボランティア	35人
14	森の音づくり講座②	9月11日	10:30～11:30	学習支援ボランティア	41人
15	木立に響く逍遙・シェイクスピアの世界2	10月10日	18:00～19:30	福原徹氏他	100人
16	まゆの家まつり	10月30日	10:00～15:00	文化の森ボランティア	300人
17	フリーマーケット	10月30日	10:00～15:00	サークル団体	200人
18	出前陶磁講座「やきものを愉しむ」	11月23日	14:00～15:30	仲野泰裕氏	10人
19	ビデオ上映会「ロートレック」	11月27日	10:00～15:30	アートボランティア	60人
20	特別講座「ある日の伊深のお膳」	11月27日	10:00～14:00	伝承料理の会	15人
21	第15回朗読フェスティバル	12月3,4日	19:00～20:00	「声のドラマ」の会	450人
22	中山尚子展アーティストトーク	12月10日	13:00～13:30	中山尚子氏	33人
23	森のコンサート「兵士の笛」	12月10日	14:00～15:30	アンサンブル・ジ・ヨカレ、中山尚子氏他	120人
24	「道草ー左右吉が暮らした里ー」	1月15日	9:00～12:00	展示ガイドボランティア・津田顕彰会	11人
	合 計				2,349人

□夏休み子ども講座

	名 称	期 日	時 間	講 師	会 場	参加者
1	綿Tシャツを染める	7月22日	9:30～12:00	生活体験ボランティア	生活体験館	14人
2	文化の森にいる生き物	7月24日	19:00～20:30	自然史研究会	文化の森内	15人
3	どんぐりの夏休み	8月21日	10:00～12:00	自然史研究会	文化の森内	中止
4	古代のアクセサリーづくり	7月31日	10:00～12:00	当館学芸員	工芸室	11人
5	野口先生と作るグライダー	8月10日	15:00～16:00	野口常夫氏	会議室	15人
	合 計					55人

□定期講座・行事

	名 称	回 数	期 日	講 師	会 場	参加者
1	森の朗読会	11	4/16～3/17	「声のドラマ」の会	緑のホール	542 人
2	ミュージアムトーク	5	4/17～1/22	当館学芸員他	企画展示室	93 人
3	みのかもの自然なう！	9	4/23～7/2	美濃加茂自然史研究会	文化の森	69 人
4	ミュージアムフォーラム	4	5/15～1/29	土田健次郎氏他	緑のホール他	160 人
5	のんびり自然観察会	6	5/21～2/12	美濃加茂自然史研究会	文化の森	90 人
6	声のドラマ 2011 朗読講座	24	6/2～11/19	放送表現教育センター他	会議室他	661 人
7	かもまる歴史講座	3	7/10～11/25	観光ガイド他	中山道太田宿他	43 人
8	「子どもの時のおもひで」を読む	3	12/18～2/26	津田左右吉博士顕彰会他	津田左右吉博士記念館	26 人
	合 計					1,684 人

□アートな 1 日講座

	名 称	期 日	時 間	講 師	会 場	参加者
1	アートボランティア企画 フィギュアをつくろう	4 月 10 日	13:00～16:00	アートボランティア	エントランスホール	8 人
2	陶芸（手びねりまたはろくろ）	5 月 29 日		永江陶三氏	陶芸室	17 人
3	布にシルクスクリーン	6 月 19 日		当館学芸員	陶芸室	14 人
4	大北利根子ワークショップ	7 月 24 日		大北利根子氏	工芸室	12 人
5	夏休みのアートな 1 日	8 月 28 日		当館学芸員	エントランスホール	15 人
6	笹谷晃生ワークショップ+アーティストトーク	9 月 25 日		笹谷晃生氏	エントランスホール	19 人
7	陶芸（手びねりまたはろくろ）	10 月 23 日		後藤秀樹氏	陶芸室	33 人
8	お菓子でつくるクリスマス	11 月 20 日		大橋淳子氏	アトリエ	14 人
9	高島純さんとクリスマスペーパークラフト	12 月 11 日		高島純氏	エントランスホール	17 人
10	絵馬をつくろう	1 月 22 日		当館学芸員	エントランスホール	8 人
11	だるまに絵付け	2 月 26 日		当館学芸員	エントランスホール	21 人
12	陶芸（手びねりまたはろくろ）	3 月 25 日		後藤秀樹氏	陶芸室	39 人
	合 計					217 人

□ふらっとみゅーじあむ

	名 称	期 日	時 間	内 容	会 場	参加者
1	紙コップUFO	7 月 27 日	14:00～16:00	紙コップと割り箸でUFOを作る。	エントランスホール	108 人
2	パラパラマンガ	8 月 3 日		成長して様子が変わる植物をヒントにパラパラマンガを作る。		75 人
3	ペーパーグライダー	8 月 10 日		風の力で移動する種をヒントに紙飛行機を作る。		107 人
4	カタカタむし	8 月 17 日		ゴムの力で動く虫のおもちゃを作る。		69 人
5	石けん de フィギュア	8 月 24 日		粘土のような石けんでいろんな形を作る。		108 人
	合 計					467 人

□ていねいな暮らし講座

	名 称	期 日	時 間	講 師	参加者
1	鯉のぼり立て	4月16日～5月5日	—	—	自由観覧
2	お茶摘み	5月3日	9:30～12:00	生活体験ボランティア	15人
3	蚕とまゆ展関連講座「真綿づくり」	6月11日	10:00～12:00	生活体験ボランティア	17人
4	七夕かざり	6月18日～7月7日	—	—	自由観覧
5	蚊帳つり	7月16日～8月31日	—	—	自由観覧
6	暮らしシカル道具展関連講座「竹細工」	11月12日	9:30～12:00	生活体験ボランティア	7人
7	門松立てとしめ飾り	12月17日～1月9日	—	—	自由観覧
8	ひなかざり	2月11日～4月3日	—	—	自由観覧
9	まゆびなづくり	2月18日	13:30～15:30	生活体験ボランティア	25人
	合 計				64人

□四季を食べる講座

	名 称	期 日	時 間	講 師	会 場	参加者
1	ぼたもち	4月17日	10:00～13:00	伝承料理の会	生活体験館	9人
2	山菜料理	5月15日		伝承料理の会	生活体験館	19人
3	朴葉寿司	6月7日		伝承料理の会	生活体験館	17人
4	じゃが芋料理	6月19日		伝承料理の会	生活体験館	19人
5	うどん16パイ	7月5日		伝承料理の会	生活体験館	15人
6	川魚料理	7月17日		伝承料理の会	生活体験館	11人
7	手作り豆腐	9月6日		伝承料理の会	生活体験館	13人
8	ホントは教えたくない野菜料理	9月18日		伝承料理の会	生活体験館	12人
9	里芋フルコース?!	10月4日		伝承料理の会	生活体験館	13人
10	へぼご飯	11月8日		伝承料理の会	生活体験館	13人
11	手作りこんにゃく	11月20日		伝承料理の会	生活体験館	20人
12	ある日の伊深のお膳	11月27日		伝承料理の会	生活体験館	15人
13	おせち料理	12月6日		伝承料理の会	生活体験館	19人
14	手作りみそ	2月7日		伝承料理の会	生活体験館	17人
15	お寿司と茶わんむし	2月19日		伝承料理の会	生活体験館	19人
	合 計					231人

□フォレストくらぶ

	名 称	期 日	時 間	内 容	会 場	参加者
1	のんびり春みつけ	5月21日	10:00-13:00	森散歩で春みつけをしたり、お釜で炊いたご飯でぼたもちをつくって試食する。	生活体験館, 森	23人
2	みのかもの自然① 『写真でキャッチ』	6月18日	13:30-16:00	夏の企画展で展示する植物の写真を撮影する。	工芸室, 森	21人
3	みのかもの自然② 『展示でアソボ』	7月16日	10:00-12:00	自分たちの作品が展示された企画展を鑑賞する。	企画展示室, 工芸室	22人
4	彫刻作品を作ろう	9月17日	9:30-12:00	企画展を参考に、森の木や針金などを使って彫刻作品を作る。	工芸室	20人
5	あま～いたからもの	11月19日	10:00-12:00	蜂屋柿で干し柿作り。皮むき、イオウ消毒の工程まで行う。	生活体験館	19人
6	みのかもの自然③ 『ため池にくる鳥』	12月18日		太郎洞池周辺で野鳥観察をする。	エントランスホール 太郎洞池周辺	13人
7	博士をめざして 百人一首	1月6日	13:30-15:30	企画展を鑑賞後、百人一首に挑戦し、ぜんざいを食べる。	企画展示室 生活体験館	12人
8	宇宙にいった?? 紙飛行機づくり	2月18日		野口常夫氏が設計した紙飛行機を参考に、ペーパーグライダーを作る。	常設展示室, 工芸室 芝生広場	17人
	合 計					147人

□博学連携フォーラム

	名 称	期日	時間	内 容	会場	参加者
1	第8回 博学連携フォーラム ～「事前・事後の学習」と「文化の森 活用」のつながりを考える～	10/15	12:00-16:10	○公開授業 理科「大地のつくりと変化」 下米田小学校 第6学年 ○基調講演 「博物館で学ぶ、 楽しむ心を育てる」 美濃加茂市教育長 日比野安平 ○実践報告 「第6学年 社会科・総合的な学習の時間： 日本の文化を体験しよう」 古井小学校教諭 平野好一氏 林みな子氏 「第6学年 社会科： 縄文のむらから古墳のくにへ」 白川町立蘇原小学校教諭 小嶋大介氏 ○意見交換会	文化の森館内 市内観察場所	130名

学校活用

□学校活用状況

・活動実施日総数

活動実施日 計125日 (活動可能日 計151日) 利用率82.78%

(22年度 活動実施日125日 (活動可能日 計150日) 利用率83.33%)

□活動日及び利用者数

(単位:人)

項目・月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	22年度
利用団体数	7	18	18	9	6	10	33	25	14	10	15	5	170	160
市内	6	17	18	7	6	9	24	15	10	7	12	4	135	131
市外	1	1	0	2	0	1	9	10	4	3	3	1	35	29
小学校	7	17	17	5	0	10	24	25	10	8	14	4	141	135
中学校	0	1	1	2	0	0	8	0	0	1	0	0	13	13
幼・保・他	0	0	0	2	6	0	1	0	4	1	1	1	16	12

項目・月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	22年度
利用者数	266	1,142	1,260	427	150	582	1,495	1,358	783	556	889	401	9,309	8,713
市内	180	1,109	1,260	354	150	501	1,036	737	600	316	747	265	7,255	7,291
市外	86	33	0	73	0	81	459	621	183	240	142	136	2,054	1,422
小学校	266	1,085	1,188	328	0	582	1,416	1,358	644	531	858	372	8,628	7,987
中学校	0	57	72	26	0	0	55	0	7	7	0	0	224	337
幼・保・他	0	0	0	73	150	0	24	0	132	18	31	29	457	389

項目・月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	22年度
学級数	14	37	41	18	6	22	59	46	30	21	33	12	339	320
学年数	14	19	25	16	6	17	36	36	29	10	32	5	245	235
給食利用回数	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	4	5
支援プログラム※1	18	28	30	21	2	21	29	24	19	20	23	14	249	233
支援プログラムの他※1	5	10	5	0	0	12	12	7	4	10	18	10	93	66

※1: のべ人数

□学年別活動教科数

(単位:人)

学年・教科等	国語	社会	理科	生活	図工	総合	生活 単元※2	施設見学 昼食	卒園 制作	親子	職業 体験	その他	合計
1 学年	6			22									28
2 学年	3			14	7								24
3 学年	3	23	6	1	3			2					38
4 学年		25	1	1		1		1					29
5 学年		3	10	1		4		1					19
6 学年		8	8	1		3							20
特別支援 その他					1		14					1	16
中学校						4	4				6		14
保育園									15	1			16
合計	12	59	25	40	11	12	18	4	15	1	6	1	204※3

※2:「生活単元」は特別支援学級等の児童、生徒が行った学習の総称。

※3: 団体数の合計(170)より教科の合計(204)が多いのは、1つの団体がいくつかの教科を行うことがあるため。「全学習内容」を参照。

□開館以来の利用者数

(単位:人)

年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	累計
利用者数	8,174	8,080	8,442	7,705	6,248	7,552	8,311	8,538	8,543	7,416	8,713	9,309	97,031

全学習内容

※総合＝総合的な学習の時間 図工＝図画工作 生単＝生活単元 学活＝学級活動 「」は単元名

月	日	曜	学校・学年	学 習 内 容
4	14	木	山之上小6年	社会「縄文のむらから古墳のくにへ」:常設展示室・土器整理室・保存住居跡の見学、縄文土器作り、遺物探し
	20	水	古井小とおおぞら・さくら	生単「タケノコほりをしよう」:タケノコ掘り、山菜探し、試食
	20	水	伊深小6年	社会「縄文のむらから古墳のくにへ」:常設展示室・土器整理室・保存住居跡の見学、縄文土器作り、遺物探し
	21	木	三和小5・6年	社会「縄文のむらから古墳のくにへ」:常設展示室・保存住居跡の見学、縄文土器作り、遺物探し
	22	金	蜂屋小開発	生単「かまどでごはん」:カマドでご飯を炊く、薪割り、おにぎり作り、試食・片付け
	27	水	関市立安楽小4年	社会「古い道具と昔のくらし」:洗濯板、炭火アイロン、道具探検(鏝・削り器、くど、箱膳、民具展示館の見学)、七厘で餅焼き、薪割り、企画展の見学
	28	木	山手小6年	社会「縄文のむらから古墳のくにへ」:常設展示室・土器整理室・保存住居跡の見学、遺物探し、土笛作り、企画展の見学
5	10	火	太田小3年	社会「わたしのまちみんなのまち」:タワーから見た美濃加茂、 国語 「きつつきの商売」:朗読練習・発表、 理科 「チョウを育てよう」:チョウの体の仕組み・モンシロチョウの卵の顕微鏡観察、企画展の見学
	11	水	太田小なかよし	生単「文化の森の先生となかよくなる」:春の森散策、五平もち作り、文化の森の先生となかよし会、常設展・タワー・企画展の見学
			古井小4年	社会「ごみのしやりと利用」:約60年前のごみの話、企画展の見学、ゴミ処理施設の見学
	12	木	山之上小2年	生活「はるのずかん」:たんぼほの話、草花遊び、たんぼほの観察・たんぼほの種の標本作り、企画展の見学
			美濃加茂中1年	総合「地域を知る」:調べ活動、企画展・収蔵庫の見学
	13	金	加茂野小4年	社会「くらしをまもる」:文化の森消火設備(イナージェン・エントランス・常設展・企画展)調べ・見学、(消防署の見学)
			白川町立蘇原小6年	社会「縄文のむらから古墳のくにへ」:常設展示室・土器整理室・縄文土器作り、企画展の見学
	17	火	蜂屋小6年	社会「縄文のむらから古墳のくにへ」:常設展示室・土器整理室・住居跡見学、遺物探し、縄文土器作り、企画展の見学
	18	水	加茂野小2年	生活「はるがいっぱい」:草花遊び、虫見つけ、 図工 「つないでどんどん」:木の枝使った作品づくり、 国語 「たんぼほのちえ」:読み聞かせ、たんぼほの話
	19	木	三和小2年	生活「はるのずかん」:たんぼほの話、草花遊び、たんぼほの観察・たんぼほの種の標本作り
			下米田小6年	社会「縄文のむらから古墳のくにへ」:常設展示室・土器整理室・住居跡見学、遺物探し、企画展の見学
	20	金	伊深小5年	総合「知恵を引き継ぐ～五平もちづくりを通して～」:カマドでご飯を炊く、薪割り体験、五平もち作り、米作りに関わる話、民具展示館・企画展の見学
			三和小1年	生活「なかよくあそぼう」:南の森自然観察、南の森たんけんビンゴ、館内の見学(タワー、常設展、企画展)
	25	水	下米田小4年	社会「古い道具と昔のくらし」:洗濯板、炭火アイロン、七厘で餅焼き、道具探検(箱膳、ランプ)
6	26	木	山手小2年	生活「生きものなかよし大作せん」:北の森で生きものみつけ、 国語 「たんぼほのちえ」:草花遊び、 図工 「つないでどんどん」:木の枝を使った作品づくり、企画展の見学
	27	金	太田小6年	総合「歩もう世界と～日本の文化を知る～」:らくがん作り、屏風絵の鑑賞、墨絵体験、お茶体験、企画展の見学
	31	火	古井小2年	生活「はるのずかん」:草花遊び、虫の話、常設ビンゴ、企画展の見学
	1	水	蜂屋小5年	社会「わたしたちの生活と食料生産」:米作りの道具についての話(田おこしから稲刈り、脱穀、精米まで)古代米についての話、企画展の見学、カントリーエレベーター見学
	2	木	加茂野小1年	生活「なかよくあそぼう」:常設展・企画展・タワーの見学、しゃくとり虫・種のヘリコプター作り、昔遊び(お手玉、カルタ、けん玉)
	3	金	伊深小3年	理科 「こん虫をしらべよう」:昆虫の学習・モンシロチョウの卵の観察、 社会 「わたしのまちみんなのまち」:方位磁針の使い方、タワーから東西南北の確認、企画展の見学、市内の見学(美濃太田駅・商店街・市役所)
	7	火	山之上小5年	社会「米作りの一年」:米作りの道具の学習、古代米の学習
	8	水	三和小3・4年	社会「わたしのまちみんなのまち」:タワーから見学する施設の確認、「安全なまちづくり」:消火設備調べ(企画展示室・イナージェン・常設展示室・生活体験館)、市内の見学(山之上町の駐在所)
	9	木	下米田小3年	社会「わたしのまちみんなのまち」:タワーから東西南北の確認、 理科 「こん虫をしらべよう」:チョウの学習・モンシロチョウの卵の観察、市内の見学
	10	金	山手小1年	生活「なかよくあそぼう」:常設展・タワーの見学、昔遊び(竹馬、ビー玉、竹とんぼ、おはじき、お手玉、けん玉)、森の散策と草花遊び
	14	火	太田小4年	社会「ごみのしやりと利用」:約60年前のごみの話、企画展の見学、ゴミ処理施設の見学
			太田小5年	総合「昔の知恵や暮らしを知ろう」:年配の方の知恵を見つける(衣、住・生活の話)、げんこつ作り
	15	水	古井小4年	社会「水はどこから」:約60年前の水の話、浄水場の見学
	16	木	山之上小3年	社会「わたしのまちみんなのまち」:タワーから東西南北の確認、みのかもすぐろく、市内見学
	17	金	蜂屋小4年	社会「ごみのしやりと利用」:約60年前のごみの話、企画展の見学、ゴミ処理施設の見学
	21	火	蜂屋小3年	社会「わたしのまちみんなのまち」:美濃加茂市の概要についての話、タワーから東西南北の確認、見学のまとめ、市内の見学(果樹園、美濃太田駅周辺)
	22	水	加茂野小3年	社会「わたしのまちみんなのまち」:美濃加茂市の概要についての話、タワーから東西南北の確認、 理科 「チョウを育てよう」:チョウ・昆虫の学習、図工「切って切ってトントントン」:森で材料集め、木の鉛筆作り
	23	木	山手小3年	理科 「チョウを育てよう」:チョウの学習・モンシロチョウの卵の観察、「どれくらい育ったかな」:植物のつくりの学習・顕微鏡観察、 国語 「いろはにほへと」:朗読を聴く、感想交流
	24	金	山手小4年	社会「ごみのしやりと利用」:約60年前のごみの話、企画展の見学、ゴミ処理施設の見学

6	29	水	双葉中1年	総合「文化の森体験」: デジカメを使ってアニメーション作り、勾玉作り、植物と人との関わり
	30	木	のぞみ教室	生単「粘土の作品づくり」: 葉っぱのお皿・鉛筆立て作り
7	1	金	蜂屋小2年	図工「かたおし かたぬき」: 粘土の板をのぼす、葉っぱや型抜きなどで押ししたり、型抜きしたり、付けたりして作品づくり
	6	水	西中けやき学級	総合「お茶碗作り」: 電気ロクロを使ってお茶碗作り、施設見学(タワー・常設展)
	7	木	東中開発学級	生単「文化の森探検」: 館内ビンゴをする、「竹バン作り」: 生地作り・焼き場作り・竹バンを焼く、試食
	8	金	加茂野小6年	総合「日本の文化を体験しよう」: 茶の湯体験、墨絵体験
	12	火	山之上小1年	生活「なかよくあそぼう」: 昔遊び(竹馬・竹ぼっくり・ビー玉・竹とんぼ)、草花遊び、館内探検(タワー・常設展)
	13	水	蜂屋小4年	社会「水はどこから」: 水道がひかれる前の話、文化の森の水道の話・貯水槽の見学、浄水場の見学
	14	木	山手小ひまわり	生単「よろしくの会」: 学校や学級の紹介、「オリエンテーリング」: オリエンテーリングをする
	21	木	関市むげがわ保育園年長	卒園制作「葉っぱのお皿づくり」: 葉っぱを集める・お皿づくりをする、館内見学(タワー・常設展)
8	28	木	美濃市かえで保育園年長	卒園制作「葉っぱのお皿づくり」: 葉っぱを集める・お皿づくりをする、館内見学(タワー・常設展)
	18	木	伊深保育園年長 三和保育園年長	(合同・親子) 卒園制作「葉っぱのお皿づくり」: 葉っぱを集める・お皿づくりをする、館内見学(常設展)
	19	金	古井第一保育園年長	卒園制作「葉っぱのお皿づくり」: 葉っぱを集める・お皿づくりをする、館内見学(タワー・常設展・企画展)
	26	金	蜂屋保育園年長	卒園制作「葉っぱのお皿づくり」: 葉っぱを集める・お皿づくりをする、館内見学(常設展)
	30	火	太田第二保育園年長 古井第二保育園年長	(合同) 卒園制作「葉っぱのお皿づくり」: 葉っぱを集める・お皿づくりをする、昼食、館内見学(企画展)
9	2	金	山手小ひまわり	生単「染めものをしよう」: 布を絞る・藍染めをする・染めた布を干す
	6	火	蜂屋小3年	図工「アルミの空き缶で作る」: アルミ缶を利用した作品づくり、社会「スーパーマーケットではたらく人」: スーパーマーケットの見学
	8	木	伊深小4年	社会「福田太郎八とため池づくり」: 福田太郎八の話、太郎洞池を歩く、堤防作りの道具体験、「くらしを守る」: 消防署の見学
	9	金	蜂屋小4年 三和小3・4年	社会「古い道具と昔のくらし」: 洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘でなべやき作り、道具探検(石臼・ランプ・箱膳) 理科「わたしたちの研究」: 科学・社会科作品展の見学
	16	金	可茂特別支援学校5・6年	生単「五平もち作り」: 焼き場の準備、五平もち作り、試食、館内見学(タワー・常設展)
	28	水	太田小2年 関市立田原小4年	生活「やさしさみつけ」: 文化の森施設のやさしさみつけ(正面玄関、多目的トイレ、エレベーター)、車椅子体験、生活「文化の森たんけん」: 常設展・企画の見学、森の散策 社会「古い道具と昔のくらし」: 「きょう土を聞く」: 洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で餅焼き・箱膳の話、道具たんけん(もっこ、せんつき、石臼、クド)
	29	木	古井小4年	社会「福田太郎八とため池づくり」: 福田太郎八とため池・堤防作りの道具の話、「古い道具と昔のくらし」: 洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘でなべやき作り、道具探検(石臼、箱膳、ランプ、暮らしカル道具展の見学)
	30	金	太田小3年	図工「切って切ってトントントン」: 森で材料集め、小枝の鉛筆作り、社会「農家のしごと」: 果樹園の見学
10	4	火	蜂屋小6年 白川町立佐見小1年	理科「大地のつくりと変化」: 水・火山のはたらきの地層・化石林公園の観察、常設展の見学・学習のまとめ 生活「たのしさいっぱい あきいっぱい」: 森で材料集め、ドングリごま・ドングリヘリコプター作り、館内見学(タワー・常設展・企画展)
	5	水	山之上小4年 本巣市立真桑小5年	社会「古い道具と昔のくらし」: 洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘でなべやき作り、道具探検(石臼、箱膳、ランプ) 理科「流れる水のはたらき」: 川蒲川の観察
	6	木	山手小6年	理科「大地のつくりと変化」: 水・火山のはたらきの地層・化石林公園の観察、岩石標本の観察(ルーペ・顕微鏡)、常設展の見学
	7	金	可児市立今渡北小4年	社会「古い道具と昔のくらし」: 洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で餅焼き・薪割り、道具探検(石臼、箱膳、ランプ)
	12	水	古井小3年 西中けやき学級	図工「トントンスクサク木の名人」: 森で材料を集める、小枝の鉛筆づくり、社会「農家のしごと」: タワーから市内を見学する、果樹園の見学 生単「茶の湯体験」: 茶の湯体験、職業体験: 学校活用の準備(部屋の準備・ドングリ集め・遺物の整理)
	13	木	山之上小6年 下米田小4年	理科「大地のつくりと変化」: 水・火山のはたらきの地層・化石林公園の観察、常設展の見学、化石のレプリカ作り 社会「ごみのしよりと利用」: 約60年前のごみの話、企画展の見学、ゴミ処理施設の見学
	14	金	八百津町立和知小3年	社会「古い道具と昔のくらし」: 道具探検(石臼、箱膳、ランプ、クド)、暮らしカル道具展・生活体験館の見学
	15	土	下米田小6年	(公開授業) 理科「大地のつくりと変化」: 水・火山のはたらきの地層・化石林公園の観察、岩石標本の観察(ルーペ・顕微鏡) 常設展の見学
	18	火	山之上小2年 加茂野小4年 七宗町立神淵小1・2年	生活「まちのやさしさをさがしてみよう」: 文化の森ややさしさ見つけビンゴ、やさしさみつけ(バス停・駐車場) 企画展の見学、美濃太田駅の見学 社会「福田太郎八とため池づくり」: 福田太郎八についての話、太郎洞池を歩く、堤防作りの道具体験 生活「はっぱのいろがかわったよ」: 森で材料集め、ドングリごま・ドングリヘリコプター作り、おもちゃ(マラカス、けん玉)・フォトフレーム作り
	19	水	伊深小1年 三和小1年	(合同) 生活「あきをさがそう」: 森で材料集め、写真掛け・おもちゃ作り(ドングリごま、ドングリヘリコプター、やじろべえ)、作品交流

10	19	水	双葉中2年	総合「職場体験」:活動支援、準備、片付けなど
	20	木	双葉中1年	総合「達人に学ぶ」:美術(企画展見学、ワークショップ体験)、考古学(学芸員の仕事体験、石器レプリカ作り)、演劇(坪内逍遙の話、演劇練習・発表)
			双葉中2年	総合「職場体験」:活動支援、準備、片付けなど
			美濃市立牧谷小2年	生活「みんなでつくるフェスティバル」:げんこつ作り、文化の森探検(タワー・常設展)、森の散策
	21	金	三和小5・6年	理科「流れる水のはたらき」:川浦川・木曽川の観察
			富加町立富加小4年	社会「古い道具と昔の暮らし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、道具探検(石臼、箱膳、ランプ)
			双葉中2年	総合「職場体験」:活動支援、準備、片付けなど
			関市洞戸保育園年長	(合同)卒園制作「葉っぱのお皿づくり」:葉っぱを集める・お皿づくりをする、昼食
			関市めばえ保育園年長	
	26	水	蜂屋小5年	理科「流れる水のはたらき」:川浦川・木曽川の観察、中山道会館の見学
			加茂野小1年	生活「たのしさいっぱい あきいっぱい」:森で材料集め、ドングリごま作り、おもちゃの紹介
			西中2年	総合「職場体験」:活動支援、準備、片付けなど
			東中2年	総合「職場体験」:活動支援、準備、片付けなど
	27	木	蜂屋小2年	図工「あつめてかざってたからもの」:森で材料集め、秋のリース・かざり作り、ドングリヘリコプター作り
			白川北小1・2年	生活「あきのおもちゃだいしゅうごう」:森で材料集め、木の葉の壁かざり作り、秋のおもちゃ作り(ドングリヘリコプター、けん玉・やじろべえ)
			東中2年	総合「職場体験」:活動支援、準備、片付けなど
	28	金	山手小4年	社会「古い道具と昔の暮らし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で餅焼き、道具探検(幕ラシカル道具展、石臼)
11	1	火	太田小1年	生活「あきのおもちゃだいしゅうごう」:森で材料集め、ドングリごま・ドングリヘリコプター作り、あこがれタイム、館内見学(タワー・常設展)
			可児市立旭小4年	社会「古い道具と昔の暮らし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘でなべやき作り、薪割り、道具探検(石臼、箱膳、ランプ、幕ラシカル道具展)
	2	水	古井小5年	理科「流れる水のはたらき」:川浦川・木曽川の観察
			可児市立今渡北小1年	生活「たのしさいっぱいあきいっぱい」:森で材料集め、ドングリごま・ドングリヘリコプター作り、館内見学(タワー・常設展)
	4	金	可児市立土田小1年	生活「あきのおもちゃだいしゅうごう」:森で材料集め、リース作り、おもちゃ作り(けん玉、ドングリごま、マラカス、やじろべえ)
	8	火	山之上小3年	社会「スーパーや工場ではたらく人々」:見学のまとめ、スーパーマーケットの見学
			白川町立蘇原小3年	昼食、施設見学
	9	水	伊深小5年	理科「流れる水のはたらき」:川浦川・木曽川の観察、総合「稲を育てる」:昔の米作りの道具で脱穀・精米をする
			三和小2年	図工「あきのかざり」:森で材料集め、かざり・リース作り
	10	木	下米田小2年	生活「みんなでつくるフェスティバル」:森で材料集め、飾り作り、秋の森ビンゴ
	11	金	下米田小5年	理科「流れる水のはたらき」:川浦川・木曽川の観察
			多治見市立美正小4年	社会「古い道具と昔の暮らし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘でなべやき作り、道具探検(石臼、箱膳、ランプ)
	15	火	のぞみ教室	生単「日本語で遊ぼう」:かるた遊び、「クリスマスのかざりづくり」:つるや松ぼっくりで飾り作り、昔の遊び(竹馬・竹ボックリ)、館内見学(タワー・常設展)
	16	水	七宗町立上麻生小1・2年	生活「あきのおもちゃだいしゅうごう、フェスティバルをしよう」:森で材料集め、秋見つけビンゴ、おもちゃ作り(ドングリごま、やじろべえ、けん玉)、ドングリヘリコプター作り、手紙入れ作り
	17	木	山手小5年	理科「流れる水のはたらき」:川浦川・木曽川の観察
			八百津町立八百津小1年	図工「あきのおもちゃをつくろう」:森で材料集め、ドングリヘリコプター作り、おもちゃ作り(けん玉、やじろべえ)、館内見学(タワー・常設展)
	18	金	古井小6年	社会・総合「日本の文化を体験しよう」:茶の湯体験、生け花体験、墨絵体験
	24	木	下米田小3年	社会「はたらく人とわたしたちの暮らし」:幕ラシカル道具展の見学、常設展・企画展の見学、菓子工場の見学
			白川町立黒川小6年	理科「大地のつくりと変化」:水・火山のはたらきの地層・化石林公園の観察、常設展の見学・岩石標本の観察(ルーペ・顕微鏡)
			美濃市立美濃小4年	社会「古い道具と昔の暮らし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で餅焼き、道具探検(石臼、箱膳、ランプ)、幕ラシカル道具展・美術展の見学
	25	金	太田小5年	理科「流れる水のはたらき」:川浦川・木曽川の観察
	29	火	三和小5年	理科「大地のつくりと変化」:水・火山のはたらきの地層・化石林公園の観察、常設展示室・岩石の観察
			関市立田原小特別支援	(親子)生単「粘土の作品づくり」:葉っぱを集める・お皿づくりをする、「げんこつ作り」:げんこつを作り、館内見学(タワー・常設展)
	30	水	伊深小2年	図工「かたぬき かたおし」:森で材料集め、粘土の作品づくり、森のオブジェ作り
			伊深小6年	理科「大地のつくりと変化」:水・火山のはたらきの地層・化石林公園の観察、常設展の見学・岩石標本の観察(顕微鏡)

12	1	木	加茂野小2年	図工「土鈴を作ろう」:土鈴作り、生活「あきをみつけよう」:森の散策とビンゴ
	2	金	蜂屋小1年	生活「みんないっしょに」:ぶんぶんごま作り、昔の遊び(カルタ、おはじき、お手玉、けん玉)、館内見学(常設展、子ども展)
	6	火	山手小ひまわり	生単「リースづくり」:森で材料集め、リース作り
	7	水	太田小なかよし	図工「ケーキ皿をつくろう」:森で材料集め、丸いケーキ皿作り、昔の遊び(ビー玉、坊主めくり、羽つき)
	8	木	山之上小4年	社会「福田太郎八とため池づくり」:福田太郎八の話、太郎洞池を歩く、堤防作りの道具の話しと体験
			加茂野保育園年長	卒園制作「葉っぱのお皿づくり」:葉っぱを集める・お皿づくりをする、館内見学(タワー、常設展)
			多治見市立共栄小4年	昼食、施設見学
	9	金	古井小6年	理科「大地のつくりと変化」:水・火山のはたらきの地層・化石林公園の観察、常設展の見学・岩石標本の観察(ルーペ・顕微鏡)、化石のレプリカ作り
	13	火	蜂屋小開発	生単「もちつき体験」:餅つきの準備、餅つき、石臼できな粉作り、試食、昔の遊び(竹馬、竹ぼっくり、けん玉、羽根つき)、館内見学(タワー・常設展)
			加茂野小5年	理科「流れる水のはたらき」:川浦川・木曽川の観察
	15	木	川辺町立川辺第一保育園年長	卒園制作「葉っぱのお皿づくり」:葉っぱを集める・お皿づくりをする、館内見学(タワー、常設展、企画展)
	16	金	可見市露南中校区特別支援	生単「葉っぱのお皿づくり」:葉っぱを集める・お皿づくりをする、館内見学(タワー、常設展)
1	20	火	山之上保育園年長	卒園制作「葉っぱのお皿づくり」:葉っぱを集める・お皿づくりをする、館内見学(タワー、常設展)
	21	水	川辺町立川辺第二保育園年長	卒園制作「葉っぱのお皿づくり」:葉っぱを集める・お皿づくりをする、館内見学(タワー、常設展)
	11	水	古井小3年	社会「古い道具と昔のくらし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘でなべやき作り、道具探検(箱膳、ランプ、暮ラシカル道具展)
	12	木	山之上小5年	総合「五平もちづくり」:お米の炊き方やカマドの話、焼き場の準備、五平もち作り、試食、暮ラシカル道具展・企画展の見学
	13	金	伊深小1年	国語「たぬきの糸車」:朗読を聴く、糸車体験、まゆの家見学、生活「ぶんぶんごま」:ぶんぶんごま作り、昔の遊び(コマ、けんだま、お手玉、ビー玉、竹馬、竹ぼっくり)、館内見学(タワー・常設展)
			太田第一保育園年長	卒園制作「葉っぱのお皿づくり」:葉っぱを集める・お皿づくりをする、館内見学(タワー・常設展・企画展)
	20	金	加茂野小3年	社会「古い道具と昔のくらし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で餅焼き・薪割り、道具探検(石臼、箱膳、ランプ、暮ラシカル道具展)
			可見市立南帷子小3年	施設見学
	25	水	西中けやき学級	生単「餅つき体験」:餅つきの準備、餅つき体験、試食
	26	木	川辺町立川辺西小3年	社会「古い道具と昔のくらし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、道具探検(箱膳、クド、ランプ、暮ラシカル道具展)
	27	金	可見市立旭小3年	社会「古い道具と昔のくらし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で餅焼き・薪割り、道具探検(石臼、箱膳、ランプ、暮ラシカル道具展)
	31	火	三和小1年	国語「たぬきの糸車」:朗読を聴く、糸車体験、まゆの家見学、生活「ぶんぶんごま」:ぶんぶんごま作り、昔の遊び(竹馬、竹ぼっくり、コマ、けん玉、ビー玉)
2	1	水	太田小1年	国語「たぬきの糸車」:朗読を聴く、糸車体験、まゆの家見学、ぶんぶんごま作り、昔の遊び(おはじき、竹とんぼ)
	2	木	古井小1年	国語「たぬきの糸車」:朗読を聴く、糸車体験、まゆの家見学、生活「昔のあそび」:ぶんぶんごま作り、昔の遊び(けん玉、お手玉)
	7	火	下米田小1年	国語「たぬきの糸車」:朗読を聴く、糸車体験、まゆの家見学、ぶんぶんごま作り
	8	水	蜂屋小3年	社会「古い道具と昔のくらし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で餅焼き、道具探検(ランプ、箱膳)
	9	木	伊深小3年	社会「古い道具と昔のくらし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で餅焼き、道具探検(箱膳、クド、ランプ、暮ラシカル道具展)、「はたらく人とわたしたちのくらし」:スーパーマーケットの見学
	10	金	可見市立土田小3年	社会「古い道具と昔のくらし」:洗濯板で洗濯、炭火アイロンでアイロンがけ、七厘で餅焼き、道具探検(ランプ、箱膳、クド、石臼)、館内見学(タワー・常設展)
	14	火	川辺町・七家町特別支援学級合同	生単「五平もちづくり」「6年生を送る会」:焼き場の準備、五平もち作り、試食、レクリエーション、館内見学(タワー・常設展)、6年生を送る会
	15	水	太田小4年	社会「古い道具と昔のくらし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘でなべやき作り、道具探検(クド、箱膳、石臼、ランプ、鏝節割り器)、暮ラシカル道具展の見学
	16	木	古井小2年	国語「スーホの白い馬」:朗読を聴く、音読の練習・発表
	17	金	白川町立蘇原小3年	社会「古い道具と昔のくらし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘でなべやき作り、道具探検(クド、箱膳、石臼、ランプ)
	22	水	下米田小3年	社会「古い道具と昔のくらし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で餅焼き、道具探検(石臼、箱膳)
	23	木	のぞみ教室	生単「紙ごまづくり」:紙ごま作り、「もちつき体験」:餅米を蒸す、餅つき体験、試食、館内見学(タワー・常設展)
	24	金	蜂屋小4年	総合「ごみをへらそう」:牛乳パックではがき作り、市環境課出前講座(廃油で石けん作り)
	25	土	蜂屋保育園	(親子制作)「葉っぱのお皿づくり」:葉っぱを集める・お皿づくりをする
	29	水	山手小ひまわり	生単「お別れ会」「お餅つきをしよう」:グループ発表、試食の準備、餅つき体験、試食
3	1	木	可見市立桜ヶ丘小3年	社会「古い道具と昔のくらし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で餅焼き・薪割り、道具探検(石臼、箱膳、ランプ、暮ラシカル道具展)
	2	金	山手小3年	社会「古い道具と昔のくらし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で餅焼き、道具探検(石臼、ランプ、暮ラシカル道具展)
	6	火	山手小1年	国語「たぬきの糸車」:朗読を聴く、糸車体験、まゆの家見学、ぶんぶんごま作り、昔の遊び(おはじき、竹とんぼ)
	13	火	あじさい看護福祉専門学校	「古い道具体験」:洗濯板で洗濯、炭火アイロンでアイロンがけ、カマドでご飯炊き、薪割り、七厘でなべやき作り、道具探検(箱膳、石臼、暮ラシカル道具展)、まゆの家掃除、ぶんぶんごま作り
	15	木	山之上小1年	国語「たぬきの糸車」:朗読を聴く、糸車体験、まゆの家見学、生活「むかしのあそび」:ぶんぶんごま作り、昔の遊び(コマ、けん玉、お手玉)

収集・保存・整理・調査・その他

□資料収集、整理、活用

・寄贈資料

分 類	作品名	作家名	内容・技法等	寄贈者
美 術 品	万葉の歌	座馬井邨	紙本墨書	座馬井邨氏

分 類	資 料 名	寄 贈 者	員 数	分 類	資 料 名	寄 贈 者	員 数
民俗資料	ゲタ	伊藤征太郎氏	1 点	民俗資料	乾湿計	鈴木守雄氏	1 点
〃	ゾウリ	〃	1 点	〃	家庭良導（上巻）	高井雅道氏	1 冊
〃	体温計	〃	1 点	〃	家庭良導（下巻）	〃	1 冊
〃	花札	〃	1 点	〃	算術書	〃	1 冊
〃	カメラ用フラッシュ	水谷武彦氏	1 点	〃	模範堂の建設	〃	1 冊
〃	ストロボ	〃	1 点	〃	禮法の栞	〃	1 冊
〃	ミシン	西田さかよ氏	1 点	〃	ペン手紙文範	〃	1 冊
〃	フンムキ	日比野勲氏	1 点	〃	裁縫学習帳	〃	1 冊
〃	ボン	〃	1 点	〃	納税袋	水越ふみ子氏	1 点
〃	タワラカケ	田中学氏	1 点	〃	栓抜き	堀部一男氏	22 点
〃	テレビ	〃	1 点	〃	アミ（魚撈用）	〃	1 点
〃	ソロバン	鈴木勲氏	1 点	〃	ボタン（陶製ほか）	上野耕次氏	16 点
〃	カネ尺	鈴木守雄氏	1 点	〃	スミダワラ	曾我智子氏	3 点
〃	定規（衣類用）	〃	1 点	〃	クワ	河村泰孝氏	1 点
〃	〃（衣類用）	〃	1 点	〃	クワ	〃	1 点
〃	〃（衣類用）	〃	1 点	〃	クワ	〃	1 点
〃	定規（30 c m）	〃	1 点	〃	テレビ	藤吉紀行氏	1 点
〃	温度計	〃	1 点	〃	電話機	安藤志郎氏	1 点
〃	〃	〃	1 点	〃	一斗マス	川合博人氏	1 点

・購入資料

美術作品：押江千衣子 「シャワー」 2008 年

歴史資料：十返舎一九 『諸国道中 金之草鞋』、大蔵永常 『農具便利論』、平瀬徹斎 『日本山海名物図会』、岡田只治 『新規治水意見（岡田式渡船）』、額「日本地図」、「大新板道中膝栗毛廻双六」、坪内逍遙関係：額「乾坤百戯場」、書籍『ふた心』、雑誌『能楽』5 巻 8 号、津田左右吉関係：書籍『神代史の新しい研究』、岡本一平関係：書簡「岡本一平書簡」、書籍『マッチの棒』、『一平全集（増補）』、『一平漫画』、『泣虫寺の夜話』、『指先人形』、『新水也空 演劇篇』、『新水也空 政治家の部』、『制服の花嫁 上・中・下』、『探訪画趣』、『東海道漫画紀行』、『漫画うらなひ』、『漫画と文・欠伸をしに』、『漫画と文・物見遊山』、『漫画と譯文』、『漫画双紙 可笑味』、『漫画漫遊 世界一周』、『漫画論手引草』、『漫助の社会改造』、雑誌『演劇・映画』第 1 巻第 3 号、第 1 巻第 6 号、『新演藝』第 8 巻第 7 号、『大法輪』昭和 23 年 8 月号、9 月号、11 月号、12 月号、昭和 24 年 1 月号

・文化の森ホームページの公開状況

	歴史	民俗	図書	美術	歴史写真	広報写真	植物	動物	考古	合計
平成 23 年度	18,065	4,386	20,860	786	1,543	512	4,557	4,714	3,130	58,553

・資料・作品の貸し出し状況

	歴史	民俗	図書	美術	植物	動物	考古	画像	その他	合計
平成 23 年度	8	11	0	105	0	0	7	65	16	212

□資料保存

・燻蒸作業

資料燻蒸は専門業者へ委託。移動燻蒸車による燻蒸作業を 2 回実施（7 月 30 日～8 月 1 日、3 月 24 日～26 日）。移動燻蒸車の容量約 82.8 m³。薬剤：フッ化スルフリル。

・モニタリング調査と対応

7 月 30 日～8 月 10 日、3 月 9 日～24 日 収蔵庫や展示室等を中心とする館内に粘着トラップを設置した。調査によって、資料に加害するチャタテやシミ類が確認されたため、収蔵・展示エリアにおける必要な場所について、清掃などを実施した。その後の大きな影響は認められなかった。

□博物館実習

平成 23 年 7 月 27 日（水）～7 月 31 日（日）

日程	時限	担当	内 容 案	場所	内容	備考
7/27 (水)	1	藤村	オリエンテーション	館内・外		館内見学など
	2	可児	博物館の経営	陶芸室	講義	
	3	長谷川	子どもたちと博物館	エントランスホールほか	実習・講義	学校活用、 「ふらっとみゅーじあむ」講座
	4					
7/28 (木)	1	菊地	屋外彫刻の整備	文化の森敷地内	実習	
	2					
	3	安藤 西尾	博物館資料の取扱いと整理①	文化の森館内	実習	自然資料
	4					
7/29 (金)	1	菊地 渡辺	収蔵庫の環境と管理	収蔵庫 1・2	実習	
	2					
	3	村瀬 渡辺	博物館資料の取扱いと整理②	収蔵庫ほか	実習	歴史資料 民俗資料
	4					
7/30 (土)	1	藤村	虫菌害対策	別棟収蔵庫ほか	実習	燻蒸作業、IPM への取り組み
	2					
	3	西尾	博物館の情報と発信	会議室ほか	講義	情報・メディア
	4	菊地	展覧会の企画と運営①	会議室ほか	講義	企画展の準備～開催 (調査研究含む)
7/31 (日)	1	可児	展覧会の企画と運営②	企画展示室	実習・講義	開催中企画展、地域連携含む
	2	村瀬	歴史民俗資料の整理	展示棟	実習・講義	資料の整理・台帳整備
	3	藤村	博物館と市民・地域	陶芸室	講義	
	4	藤村	実習レポートの作成	陶芸室		

岐阜大学（1 名）、岐阜聖徳学園大学（6 名）、岐阜女子大学（3 名）

□刊行物

図 書 名	価 格	発 行 年	判 型	頁 数
『没後 50 年 津田左右吉展』展示図録	1,000 円	2011 年 10 月	A4	72
みのかも文化の森 年報 Vol. 10	—	2011 年 12 月	A4	40
景観の彫刻—庭—笹谷晃生展 記録集	100 円	2012 年 2 月	A5	16
活用の手引き・活用実践集 平成 23 年度版	—	2012 年 3 月	A4	127
美濃加茂市民ミュージアム研究紀要 第 11 集	500 円	2012 年 3 月	A4	60

□報道関係に掲載・紹介された状況

	新聞	雑誌等	テレビ	ラジオ	その他
展覧会	52 件	31 件	4 件	1 件	17 件
講座	10 件	27 件	6 件	0 件	41 件
イベント	26 件	29 件	3 件	0 件	6 件

施設の利用状況

文化の森施設の利用状況

□文化の森利用者数

(単位:人)

内訳 月	常設展	企画・ 資料紹介展	学習 活用	教育 相談等	貸館	講座・ イベント等	情報 学習室	視察	市民 活動	その他	合 計
4月	1,279	357	266	135	2,355	456	143	0	179	517	5,687
5月	1,970	1,363	1,142	206	1,634	391	198	0	201	710	7,815
6月	1,467	221	1,260	150	2,940	415	183	40	269	695	7,640
7月	1,607	415	427	210	2,967	609	204	0	173	661	7,271
8月	2,232	822	150	134	2,147	555	65	0	130	624	6,860
9月	2,401	729	582	209	4,917	445	108	0	214	961	10,570
10月	1,553	1,030	1,495	246	2,212	935	116	27	237	785	8,636
11月	1,948	1,779	1,358	290	1,883	315	102	26	192	789	8,682
12月	2,318	141	783	214	3,324	719	64	20	188	777	8,548
1月	1,106	288	556	198	1,888	220	117	0	175	455	5,003
2月	1,421	364	889	294	1,863	187	64	10	187	528	5,807
3月	1,578	55	401	258	2,842	72	137	0	171	551	6,065
合計	20,880	7,564	9,309	2,544	30,972	5,319	1,501	123	2,316	8,053	88,584

* 講座・イベント等の人数は□催し物・コンサート等、□定期講座・行事、□博学連携フォーラムの合計

□市民の展示活動等

	名 称	団 体	期 日	会 場	入場者
1	圭筆会作品展	圭筆会	4月1日～3日	市民ギャラリー	420人
2	山野草展	美草会	4月15日～17日	エントランスホール	400人
3	写遊三昧作品展	フォトグループ写遊三昧	4月7日～10日	市民ギャラリー	195人
4	山野草展	美草会	6月3日～5日	エントランスホール	415人
5	美濃加茂市美術連盟展	美濃加茂市美術連盟	6月18日～26日	市民ギャラリー	1,090人
6	加茂高美術部 OB 展	やつ展の会	6月18日～26日	エントランスホール	270人
7	絵歩里サークル作品展	絵歩里サークル	7月1日～10日	市民ギャラリー・エントランスホール	873人
8	あおぎり展(作品展)	あおぎり展実行委員会	8月4日～7日	エントランスホール	480人
9	山野草展	美草会	10月21日～23日	エントランスホール	520人
10	銅版画作品展	プリント	12月6日～11日	市民ギャラリー	304人
11	山野草展	美草会	1月6日～8日	エントランスホール	400人
12	絵歩里サークル作品展	絵歩里サークル	1月15日～29日	展示ホール	350人
13	絵歩里サークル作品展	絵歩里サークル	3月6日～18日	展示ホール	370人
14	桃筆会作品展	かな書道サークル	3月23日～24日	市民ギャラリー	400人
	合 計				6,487人

□津田左右吉博士記念館利用者数

(単位:人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	126	91	177	174	149	175	121	170	147	165	135	207	1,837

□旧太田脇本陣林家住宅隠居家入場者数

(単位:人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	1,265	975	785	504	560	1,343	1,724	1,079	508	507	675	1,662	11,587

組織・構成・その他

□職員

美濃加茂市民ミュージアム館長 1人
(兼務:美濃加茂市市民協働部文化振興課長)
学芸専門監 1人
総務係 3人
学芸係 7人
学習係 5人

□協議会・委員

みのかも文化の森運営協議会 10人
市民ミュージアム専門委員 5人
文化の森活用委員会 14人

□ボランティア活動状況

みのかも文化の森のボランティア

名 称	登録数	主 な 活 動 内 容
展示ガイドボランティア	13 人	展示室で解説に加え、地域の調査・ミニ展示などを行う
アートボランティア	22 人	展示会関連企画や講座のサポートなどを行う
生活体験ボランティア	32 人	生活体験館で昔の遊びや暮らし体験などを行う
学習支援ボランティア	24 人	学校活用で子どもたちの指導・補助や昔の遊び体験などを行う
伝承料理の会	41 人	四季を食べる講座の開催や伝統的な食べ物の記録などを行う
イベントボランティア	25 人	文化の森で行うコンサートや演劇などでのサポート
合 計	157 人	

□かるちすとくらぶ

「みのかも かるちすと くらぶ」は、みのかも文化の森と美濃加茂市文化会館共通の友の会です。催しについての情報は、郵送でご自宅までお届けします。

主な特典は、市民ミュージアムの情報誌「ミュージアムニュース」や「文化会館だより」の郵送。市民ミュージアム企画展の観覧料が無料や文化会館自主事業の先行予約、入場料割引など。さらに、入会されますと、裏面がスタンプカードの会員証をお渡しし、スタンプは、文化会館自主事業への参加は2ポイント、文化の森・市民ミュージアム有料企画展（会員は無料）をご覧になった時1ポイントを押印します。団体料金でご覧いただけます。6ポイントたまったら、みのかも文化の森のティールーム「ベリー」のドリンク券をプレゼントします。また、入会時には、ティールーム「ベリー」のドリンク券プレゼント、12月に絵本作家高畠純氏のオリジナルカレンダーもプレゼントします。年会費は、1,200円です。

手続き方法はみのかも文化の森、美濃加茂市文化会館にある申込用紙に必要事項をご記入の上、会費をそえてお申し込みいただきます。会員証（裏面がスタンプカード）をお渡しいたします。

森のアンケート 集計

この集計は「ある日の情景、緑と子どもたち 名古屋画廊コレクションから」展、「おどろき はっけん みのかもの自然」展、「景観の彫刻 -庭- 笹谷晃生」展、「暮ラシカル道具」展、「没後50年 津田左右吉」展の来場者によるアンケート結果を基にまとめたものです。

1. どちらからお越しですか？

- ☐ 美濃加茂市内
☐ 市外の岐阜県内(市・町・村)
☐ 岐阜県外()

213
161
110
計 484



- ☐ 美濃加茂市内
☐ 市外の岐阜県内(市・町・村)
☐ 岐阜県外()

2. どのようにお越しになりましたか？(複数回答)

- ☐ 自動車
☐ 鉄道
☐ コミュニティバス
☐ タクシー
☐ 徒歩
☐ 自転車
☐ その他()

404
17
3
2
5
22
5
計 458



- ☐ 自動車
☐ 鉄道
☐ コミュニティバス
☐ タクシー
☐ 徒歩
☐ 自転車
☐ その他()

3. どなたとご来館されましたか？

- ☐ 一人で
☐ 家族で
☐ 友人と
☐ その他()

109
277
57
18
計 461



- ☐ 一人で
☐ 家族で
☐ 友人と
☐ その他()

4. あなたの年齢は？

- ☐ 10歳未満
☐ 10代
☐ 20代
☐ 30代
☐ 40代
☐ 50代
☐ 60代
☐ 70歳以上

72
64
11
51
47
36
76
56
計 413



- ☐ 10歳未満
☐ 10代
☐ 20代
☐ 30代
☐ 40代
☐ 50代
☐ 60代
☐ 70歳以上

5. あなたの性別は？

- ☐ 女性
☐ 男性

215
200
計 415



- ☐ 女性
☐ 男性

6. 何回目のご来館になりますか？

- ☐ 初めて
☐ 2回目
☐ 3～5回目
☐ 6回目以上

142
42
54
148
計 386



- ☐ 初めて
☐ 2回目
☐ 3～5回目
☐ 6回目以上

7. 展示(企画展)についてお聞かせください。

① 企画展を何でお知りになりましたか？(複数回答可)

- ☐ 友人などから
☐ 文化の森のニュースやポスターなど
☐ 市の広報
☐ 新聞や雑誌など
☐ インターネットから
☐ JR車内広告
☐ 他の博物館で
☐ その他()

65
115
44
24
22
1
12
132
計 415

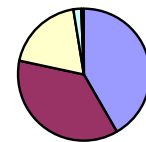


- ☐ 友人などから
☐ 文化の森のニュースやポスターなど
☐ 市の広報
☐ 新聞や雑誌など
☐ インターネットから
☐ JR車内広告
☐ 他の博物館で
☐ その他()

② 展示の資料・作品の見やすさ(配置、明るさ、空間など)にご満足いただけましたか？

- ☐ 満足
☐ ほぼ満足
☐ 普通
☐ やや不満
☐ 不満

193
169
88
9
3
計 462



- ☐ 満足
☐ ほぼ満足
☐ 普通
☐ やや不満
☐ 不満

③ 展示の資料・作品のわかりやすさ(解説、説明、パネルなど)にご満足いただけましたか？

- ☐ 満足
☐ ほぼ満足
☐ 普通
☐ やや不満
☐ 不満

165
174
108
15
3
計 465

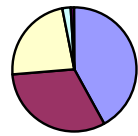


- ☐ 満足
☐ ほぼ満足
☐ 普通
☐ やや不満
☐ 不満

④ 展示の資料・作品から満足感(感動、発見、知的刺激など)が得られましたか？

- ☐ 満足
☐ ほぼ満足
☐ 普通
☐ やや不満
☐ 不満

196
148
109
10
4
計 467

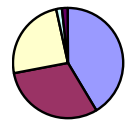


- ☐ 満足
☐ ほぼ満足
☐ 普通
☐ やや不満
☐ 不満

⑤ この展示を他の人に伝え、来館をすすめたいと思いますか？

- ☐ 大いに
☐ 少し
☐ どちらともいえない
☐ あまりすすめたくない
☐ すすめたくない

193
143
115
8
8
計 467



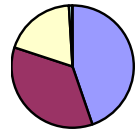
- ☐ 大いに
☐ 少し
☐ どちらともいえない
☐ あまりすすめたくない
☐ すすめたくない

8. 館の施設や対応についてお聞かせください。

① 施設の雰囲気や美観などにご満足いただけましたか？

- ☐ 満足
☐ ほぼ満足
☐ 普通
☐ やや不満
☐ 不満

195
155
83
4
0
計 437



- ☐ 満足
☐ ほぼ満足
☐ 普通
☐ やや不満
☐ 不満

② スタッフの対応(総合案内、会場内、他のスタッフなど)にご満足いただけましたか？

- ☐ 満足
☐ ほぼ満足
☐ 普通
☐ やや不満
☐ 不満

290
174
153
5
1
計 623



- ☐ 満足
☐ ほぼ満足
☐ 普通
☐ やや不満
☐ 不満

アンケートに回答のあった主なご意見・ご要望

「ある日の情景、緑と子どもたち 名古屋画廊コレクションから」展

・自分たちの記憶の片隅にあるような、なつかしいようなそんな風景や作品を楽しませていただきました。

・個人の自己主張が個性として良く表現されていて面白く思います。具象と抽象との往来も展覧会を賑わいのあるものとしています。

・幼い頃の情景が浮かびなつかしい思いで見させていただき、心安らぐひと時でした。

・テーマごとの展示になっており、各画家の描き方の差が興味深く感じられた。また「家族」というテーマも身近に感じられて良かった。

・地域の画家の作品をまとめて鑑賞する機会も少なく、素晴らしい作品に感動致しました。

「おどろき はっけん みのかもの自然」展

・子供たちをはじめいろいろな人の参加で展示されていたり、見せ方などとても興味深く楽しい展示でした。突然の訪問にも関わらず対応していただきありがとうございました。

・昆虫の標本が素晴らしい。よくあんな小さな虫を標本にできるものだと感じた。子どものタンポポの研究も素晴らしい。

・自宅の周りと比較してみることができました。新しい発見があり、今後とも続けてもらえるといいですね。

・研究会の皆さんの心意気を感じました。

・剥製が凄いと思った。いろいろな植物が詳しく分かり、新しい発見になりました。子供が見たら、とてもためになる内容ですね！

「景観の彫刻 -庭- 笹谷晃生」展

・作品の間隔が良かったと思います。彼の今までの活動がよく拝見でき、大変楽しくなつかしく思えました。

「暮らしシカル道具」展

・懐かしく思う品もあり、楽しかったです。知恵がたつぷりとあつたすごい暮らしに感動しました。

・農機具など大変懐かしく拝見しました。洗濯機など、何年頃に出た品物かが記入されると良いと思います。とても蜂屋柿など参考になりました。有り難うございました。

「没後50年 津田左右吉」展

・50年前にタイムスリップしましたよ。

・何か懐かしい何10年か前を思い出しました。

・よくまとめて展示されていて感激です。今後よろしく。

・岩波文化人の祭典のような気になりました。右翼との対立をサラリと流してあるのは、ちょっと残念です。津田の戦いをもう少し前面に出しても良かったと思います。

・津田事件について、もう少し詳しい解説、資料があるとよかったです。(当事者の主張、関係者の動き、マスコミの動き、政府の動き)津田事件のようなことは日々起こっている。例えば、原発推進が事故が起ることと反対に急転回。過去の事件を知ること、より公正な考え方ができるようになるのではと思う。

・名前は以前から知っていたが、この展示で地元でこのような立派な方がおられたことを知り感動した。

・早稲田大学収蔵品の多さに驚いた。自筆の綺麗な、几帳面な性格が表れている。写真が多くあり、人柄、人とのつながり、家庭など身近に感じられた。

・津田博士の記紀批判の内容を具体的に紹介していただけるともっと良かった。

・難しい内容は分からないが、優れた学者がいたと知りました。

施設概要・利用案内

□施設概要

名 称 みのかも文化の森

所 在 地 美濃加茂市蜂屋町上蜂屋 3299 番地 1

森の面積 約 9 ヘクタール

建築概要 本体施設 「ミュージアム」と「教育センター」との複合施設

R C 造、一部鉄骨・木造、地上 3 階、地下 1 階建

常設展示室(451.71 m²)、美術工芸展示室(150.08 m²)、市民ギャラリー(204.00 m²)

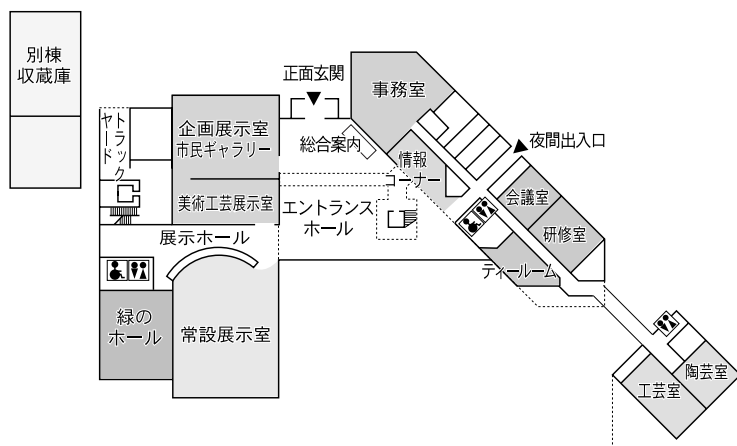
延床面積 5,879.21 m²

付帯施設 生活体験館 (211 m²)、民具展示館 (201 m²)、アトリエ棟 (158 m²)

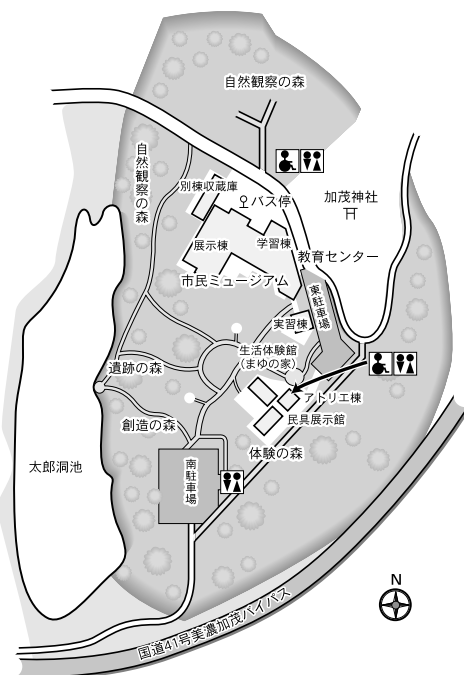
屋外トイレ…2 カ所 休憩小屋…2 カ所

駐 車 場 174 台 (南駐車場 110 台、東駐車場 54 台、北駐車場 10 台)

■ 本館平面図



■ フィールドマップ



開館時間 市民ミュージアムの開館時間 午前 9 時～午後 5 時

休 館 日 月曜日、及び、毎月第 4 火曜日。(ただし、祝日の場合は開館し直後の平日が休館日となります)
年末年始。(12 月 28 日から翌年 1 月 4 日)

交 通 あい愛バス JR 美濃太田駅北口から約 8 分

平成記念公園線 (月～金=1 日 2～3 往復)

文化の森公園線 (土・日・祝=1 日 10 往復)

鉄 道 JR 名古屋駅から美濃太田駅まで特急で約 40 分

美濃太田駅北口から徒歩約 17 分

自 動 車 東海環状自動車道美濃加茂 I C から約 5 分

名神高速小牧 I C から約 35 分

□施設の使用時間及び使用申請の受付

- ・使用時間は、午前9時から午後10時までです。（一部施設を除きます）
- ・使用申請の受付は、使用される3ヶ月前から3日前までにお申し込みください。ただし、市民ギャラリー、エントランスホール、展示ホールについては、使用される6ヶ月前から15日前までにお申し込みください。
- ・受付時間は、午前9時から午後5時までです。ただし、休館日は受付いたしません。

□施設使用料

(1) 研修室等

使用時間 施 設	9:00 ～12:30	13:00 ～17:00	17:30 ～22:00	9:00 ～22:00	延長1時間 につき
研 修 室	2,470 円	2,880 円	2,880 円	8,230 円	1,230 円
会 議 室	1,230 円	1,440 円	1,440 円	4,110 円	610 円
工 芸 室	1,950 円	2,260 円	2,260 円	6,470 円	970 円
陶 芸 室	1,230 円	1,440 円	1,440 円	4,110 円	610 円
緑 の ホール	6,180 円	7,000 円	7,000 円	20,180 円	3,090 円

(2) 市民ギャラリー等

施 設	使 用 単 位	基本使用 1 日 (9:00～17:00)	基本使用以外 (1 時間につき)
市民ギャラリー	全面使用	16,480 円	2,570 円
	分割使用 (1 m ²)	65 円	10 円
エントランスホール	1 m ²	65 円	10 円
展示ホール	1 m ²	65 円	10 円

(3) 宿泊アトリエ棟等

使用時間 施 設	9:00 ～12:30	13:00 ～17:00	17:30 ～22:00	9:00 ～22:00	22:00 ～翌 9:00
アトリエ棟 2 階	1,230 円	1,440 円	1,440 円	4,110 円	2,060 円
アトリエ棟調理室	620 円	720 円	720 円	2,060 円	
生 活 体 験 館	1,230 円	1,440 円	1,440 円	4,110 円	

*使用者が使用するに当たり、参加者から入場料を1人につき、1,000 円以上徴収する場合は、本表に定める使用料の2 倍の額をお支払いいただきます。

*付属設備、及び、備品の使用料は、別途お支払いいただきます。

みのかも文化の森の沿革

1983年 3月	美濃加茂市郷土資料館建設基金条例の制定
1986年 8月	美濃加茂市史料調査協力員（10名）を設置
1988年 8月	（仮称）美濃加茂市郷土資料館建設調査委員会（17名）を設置
1989年 3月	第3次総合計画において「文化の森」「郷土資料館」の建設が位置づけられる。
1989年 3月	美濃加茂市美術品等収集基金条例の制定
1989年 8月	（仮）美濃加茂市郷土資料館基本構想の提言 （調査委員会を合計8回開催理念、目的、性格のほか立地場所、名称などについて提言を受ける。以後専門委員会において具体的検討を進める。）
1989年 8月	（仮）文化の森予定地域の植生調査（1次）
1990年 3月	（仮）文化の森整備基本構想を策定（セントラルコンサルタント（株））
1990年 4月	社会教育課に博物館建設係を設置
1990年 5月	（仮）文化の森構想の地元説明会開催
1991年 3月	郷土博物館展示基本計画を策定（専門委員会を合計15回開催。ほか随時専門委員の指導を得る。（株）日展）
1991年 7月	空中写真測量実施
1992年 3月	（仮）文化の森基本計画策定
1992年 4月	中央公民館内に美濃加茂市教育センターを開設
1992年 9月	地権者との間で「土地賃貸借契約」「物件移転補償契約」を締結
1992年10月	（仮）文化の森予定地の埋蔵文化財試掘調査（～11月） （北部を除き、ほぼ全域で遺物包含層を確認）
1992年10月	（仮）文化の森予定地の樹木調査（樹種と分布状況を調査）
1993年 3月	（仮）文化の森（全体）基本設計
1993年12月	（仮）文化の森予定地域域の植生調査（2次）
1994年 3月	（仮）文化の森（全体）実施設計
1994年 4月	埋蔵文化財（尾崎遺跡）発掘調査開始
1994年11月	博物館・教育センターの複合施設計画の立案
1995年 4月	「文化課」が新設され、文化の森準備が充実する。
1995年 6月	（仮）文化の森自然環境影響評価調査（平成6年7月～） （植生、動物、景観、文化財、水質他）
1995年 8月	第8回彫刻シンポジウムを文化の森内で開催。現地制作を行い、1基を仮設置する。以後、3基設置する。
1996年 3月	博物館・教育センター複合施設（（仮）「文化の森プラザ」）設計の予算化
1996年 4月	博物館部門別展示検討委員会開催、以後7回開催（自然史、考古、歴史民俗、美術工芸）
1996年 6月	文化の森構想教育センター部会開催（以後8回開催）
1996年 7月	（仮）文化の森整備検討委員会（13名）開催（以後3回開催）。（市として「施設の位置づけ」「森の学校」などを提示し、それを受け具体的検討をすすめる。）
1996年11月	（仮）文化の森市民懇話会の開催（以後、市長と語る会を含め4回開催）
1996年12月	（仮）文化の森プラザ地質調査
1997年 3月	（仮）文化の森プラザ建築基本設計
1997年 3月	（仮）文化の森プラザ展示基本設計 （株式会社日展名古屋支店）
1997年 7月	（仮）文化の森ニュース第1号発行（10号まで、平成11年11月）
1997年10月	「市民のための博物館」講座開催（4回、～11月）
1998年 3月	（仮）文化の森プラザ実施設計
1998年 5月	（仮）文化の森ボランティアが発足、会員11名で、主に歴史民俗の資料調査に活動をはじめる。
1998年 6月	（仮）文化の森プラザ新築工事契約
1998年 7月	（仮）文化の森プラザ起工式（7月15日）
1998年 9月	（仮）文化の森プラザ展示工事契約
1998年10月	「ミュージアム自由自在」講座開催（3回、～11月）
1999年 1月	ホームページ上に、「今週の文化の森」として、工事の進捗状況、準備状況を報告、公開
1999年 1月	市職員による「文化の森運営検討ワーキング」開催（2回）
1999年 1月	美濃加茂市自然史研究会が発足。自然調査活動をすすめる。
1999年 3月	（仮）文化の森付帯施設工事実施設計
1999年 3月	リーフレット「文化の森もうすぐうまれます」発行
1999年 3月	『みのかも文化の森活用の手引き』第1集発行
1999年 8月	（仮）文化の森付帯施設工事着工
2000年 3月	設置管理条例（名称を「みのかも文化の森」「美濃加茂市民ミュージアム」「美濃加茂市教育センター」とする。）制定
2000年 3月	工事完了（本体建築、電気、管空調、展示、付帯施設）
2000年 3月	『みのかも文化の森活用の手引き』第2集発行
2000年 5月	文化の森ボランティアを募集
2000年 9月	コンピュータ機器の設置
2000年10月	竣工式およびオープニングイベント。
	美濃加茂市民ミュージアム開館記念展Ⅰ「芸術と自然－若林奮・大久保英治・山口啓介 美濃加茂自然環境会議2000」を開催。
	野外劇「真夏の夜の夢」（シェイクスピア作、坪内逍遙訳）を上演。市民参加の演劇を以降毎年開催。
2000年11月	第1回「まゆの家まつり」を、文化の森のボランティアが実行委員会を結成して開催。以降毎年開催。

2001年 2月	美濃加茂市民ミュージアム開館記念展Ⅳ「親子の対話 岡本一平・岡本太郎展」を開催。
2001年 4月	第1回「春・朗読の一日」が市民による実行委員会により開催される。以降毎年開催。
2001年 5月	第1回森のコンサート「ホルン五重奏」を開催。以降毎年数回、森のコンサートを開催。
2001年 9月	「文字の登場、そして広まり－古代中世の人と文字をめぐって－展」を開催。
2001年12月	第1回アートボランティアビデオ上映会「議事堂を梱包する」が開催される。以降ゴールデンアート劇場として毎年開催。
2001年12月	生活体験館東に体験工房（染色）が完成する。
2002年 1月	「暮らしカル道具展」Q2を開催。以降毎年開催。
2002年 2月	「川崎小虎展～暖かみあふれる自然の詩情～」を開催。
2002年 3月	『美濃加茂市民ミュージアム紀要』第1集を発行。以降、毎年発行。
2002年 4月	従来まで文化の森所管であった美濃加茂市教育センターが学校教育課所管となる。
2002年 6月	「気持ちの宝物 椎名誠写真展」を開催。
2002年 6月	「蚕とまゆ展」Q2が開催される。以降毎年開催。
2002年 7月	「発掘された尾崎遺跡－この地に人が残したものの一展」を開催。
2002年 9月	「ミノ」「カモ」の古代－御国戸籍から1300年－展」を開催。
2002年 9月	「太田三郎展」を開催。
2002年10月	常設展示室の入場者が10万人を超える。
2002年11月	伝承料理の会により『おばあちゃんちのおかって』（第1集）を発刊。好評につき2003年12月第2集を発刊。
2003年 2月	「色と形と冒険－坂井範一とゆかりの作家展」を開催。
2003年 4月	「土に残る記憶Ⅰ－旧石器と縄文－展」を開催。
2003年 7月	「美濃加茂にサイヤソウがいた頃展」を開催。
2004年 2月	「津田左右吉－その人と時代－展」を開催。
2004年 6月	博物館法に基づく「登録博物館」に認定される。
2004年 7月	「まちの観察日記展」を開催。
2004年10月	「博学連携フォーラム」（市制50周年記念事業）を開催。以降、「博学連携フォーラム」として毎年開催。
2004年11月	「写真で見る美濃加茂市50年」（市制50周年記念事業）が刊行される。
2005年 2月	「情熱の人・坪内逍遙展」（市制50周年記念事業）開催。
2005年 7月	「のこってほしいもの・のこしいもの 今森光彦 里山物語展」を開催。
2005年 9月	「素材への思い-力と可能性-展」を開催。
2005年10月	サークル等による「フリーマーケット」の開催。以降、毎年開催。
2005年12月	「栗田宏一 足ともの土展」を開催。
2006年 2月	「廻国・円空－加茂をとおって－展」を開催。
2006年 7月	「生きる・くらす 鳥と人展」を開催。
2006年 7月	子どもわくわくプログラム（「文化の森たんけんたい」「ふらっとクラブ」など）を開催。以降、毎年開催。
2006年10月	展示ガイドボランティア企画展示 ちいさな展覧会「円空」を開催。以降、毎年展示ボランティア企画の展示を開催。
2006年12月	「いつもそばにカメラがあった展」を開催。
2007年 2月	「花をみる 鳥を描く 大矢峻嶺展」を開催。
2007年 7月	「美・粒子展 酒向絵美+渡邊太一郎」を開催。
2007年 9月	「Critical Point 50≒0 小島久弥展」を開催。
2007年12月	「逍遙とシェイクスピア～世界はすべて劇場である～展」を開催。
2008年 2月	「岐阜縣二人展 松本竣介・麻生三郎」を開催。
2008年 4月	「土に残る記憶Ⅵ－中世びとの世界－展」を開催。
2008年 6月	「徳苅三寿雄・貞雄写真展」を開催。
2008年 7月	「暮らしを彩る明治の「刷り物」展 ～半原版画館コレクションから～」を開催。
2008年 8月	「子どもわくわく文化の森展」を開催。
2008年 9月	「図鑑庭園 The Garden of the Name 渡辺英司展」を開催。
2008年12月	「蜂屋柿 その歴史と人々展」を開催。
2009年 2月	「逍遙と『早稲田文学』展」（美濃加茂市・早稲田大学文化交流事業）を開催。
2009年 2月	「星野道夫展『星のような物語』－学校向け写真展－」を開催。
2009年 4月	「坪内逍遙生誕150年記念『山椿花いとなつかしも』展」を開催。
2009年 7月	「なつやすみ歴史探検－考古学にふれる一展」を開催。
2009年 9月	「Calling 木藤純子展」を開催。
2009年12月	「ていねいな暮らしのあったころ-佐野一彦の撮った伊深の里山-展」を開催。
2010年 1月	「すきなものをすきなように 坂井範一展」を開催。
2010年 4月	みのかも文化の森が教育部から市長部局の市民協働部に移る。
2010年 4月	「水辺の時間 内山りゅう写真展」を開催。
2010年 7月	「川のほとりで-木曾川流域の考古と歴史から-展」を開催。
2010年 9月	「みえないように 川井昭夫展」を開催。
2010年12月	「美濃加茂市・早稲田大学文化交流事業 共催展『美濃の白隠』展」を開催。
2011年 2月	「My Space and My Dimension・1960-2010 飯坂芳助 版画展」を開催。

みのかも文化の森 年報 Vol.12 2011 年度

2012 年 12 月 28 日

編集・発行 美濃加茂市市民協働部文化振興課

〒505-0004

岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋 3299-1

電話 0574-28-1110

FAX 0574-28-1104

<http://www.forest.minokamo.gifu.jp/>

印刷 有限会社 永田印刷